2026年度

入学試験要項

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

人間関係学部
- 心理学科
- 子ども発達学科

健康福祉学部
- 医療栄養学科
- 総合福祉学科

大学院
- 人間関係学研究科

TOKAI GAKUIN COLLEGE

短期大学部
- 幼児教育学科

東海学院大学

東海学院大学短期大学部

目　次

東海学院大学／東海学院大学短期大学部　入学試験要項

東海学院大学のアドミッションポリシー（入学者受入方針）…… 2
東海学院大学短期大学部のアドミッションポリシー（入学者受入方針）…… 8
２年制・３年制（３年LaLa履修制度）…… 9
入試の概要…… 10
奨学金制度…… 16
出願方法…… 20
受験・その他に関する注意事項 …… 22
指定校推薦入試（学校推薦型選抜）《専願制》…… 24
公募制推薦入試（学校推薦型選抜）《専願・併願 選択制》…… 26
スポーツ推薦入試（学校推薦型選抜）《専願制》…… 30
ファミリー入試（総合型選抜）《専願制》…… 32
ＡＯ入試（総合型選抜）《専願制》…… 34
幼児教育実践力入試（総合型選抜）《専願制》…… 38
一般選抜…… 42
大学入学共通テスト利用入試…… 46
大学入学共通テスト利用プラス入試…… 50
社会人入試…… 52
外国人留学生入試…… 54
帰国生徒入試…… 56
再入学試験…… 58
特待生選考試験…… 59
東海学院大学の学費等について…… 60
東海学院大学短期大学部の学費等について…… 62

東海学院大学　編入学　入学試験要項

募集学部学科・入試種別・期・募集人員・入試日程…… 65
特別編入学試験（専願制）【２年次編入学・３年次編入学】 …… 66
指定校推薦編入学試験（専願制）【２年次編入学・３年次編入学】 …… 68
一般編入学試験・社会人編入学試験（併願可）【２年次編入学・３年次編入学】…… 70
編入学生の学費等について…… 72

東海学院大学　大学院（修士課程）　入学試験要項

アドミッションポリシー（入学者受入方針）…… 76
大学院の学費等について…… 80

その他

入試会場へのアクセス…… 82

東海学院大学
東海学院大学短期大学部
入学試験要項

東海学院大学 編入学試験要項
東海学院大学大学院 入学試験要項

東海学院大学のアドミッションポリシー（入学者受入方針）

東海学院大学は「国際的視野を備えた創造性と行動力豊かな教養人の育成」を建学の精神とし、幅広い教養、深い専門知識、高い技術を身につけ社会に貢献する人材育成を目標としている。
それぞれの専門分野において適切な教育課程を講義、演習、実験、実習科目として体系的に編成しており、目標を達成した者に対し学士の学位を授与する。東海学院大学の建学の精神を理解し、特に自分の能力を活かして積極的に学ぶ意欲と強い意志で成長を目指す者の受け入れを歓迎する。

学科別アドミッションポリシー（入学者受入方針）

人間関係学部

人間関係学部は、心理学の分野や子ども学の分野に深く幅広い関心を持ち、心身の諸問題に主体的に取り組むことのできる専門的な知識と技能を修得し、社会に貢献しようとする目的をもつ者を求める。

●心理学科

心理学科では、現代社会における人間関係と心身の健康をめぐる諸問題に主体的に取り組み、人々を支援し、社会に貢献できる力をもった人材の育成という教育理念のもと、カリキュラム・ポリシーに示す教育を行っている。こうした教育を受けるための条件として、以下のような学生を求める。

（１）心理・言語聴覚・救急救命を学ぶ上で必要となる基本的な知識と技能をもつ人。すべての学習のために必要な国語力のほか、心理学統計や医学を学ぶために必要な数学や生物の基礎知識、また救急救命分野を希望する者は実習に参加するための基礎体力を有していることが望ましい。

（２）心理学の基礎的な知識・技能について学ぶ意欲があり、さらに専門的な心理学的知見又は救急救命士あるいは言語聴覚士として活躍するために必要な高度な知識を修得し、社会の中で活かそうとする意志をもつ人。

（３）心と身体の健康をめぐる諸問題に関心をもち、悩みや苦しみを抱える相手の立場に立って冷静に考え、深い知識と高い技能を身につけることによって人々の役に立ちたいという希望をもつ人。

（４）社会における多様な人々を受容し、円滑なコミュニケーションをとることを通じて、チームの一員として主体的に問題解決に取り組む姿勢をもつ人。

●子ども発達学科

子ども発達学科では、子どもを取り巻く環境や諸課題に関心を持ち、これらの課題に主体的に取り組むことのできる人材の育成を行っている。こうした教育を受けるための条件として、次に掲げる知識・技能や、能力、意欲を備えた学生を求める。

（１）中等教育までに学んだ基礎的知識と技能を生かして、実践的な課題に取り組むことができる人。

（２）これまでの学修の成果を生かして論理的に思考し、根拠に基づいて判断し、自らの考えを表現することができる人。

（３）子どもに関わる実践的課題に主体的に取り組む意欲を持ち、多様な価値観を持つ他者と協働することができる人。

健康福祉学部

健康福祉学部は「生命」に関連する、福祉・スポーツ・栄養・医療など幅広いフィールドに興味を持ち、健康科学と社会福祉の両面から、創意工夫をもって課題の解決へと導こうとする主体的な探求心をもつ者を求める。

●医療栄養学科

東海学院大学は、半世紀以上前に開学した東海女子短期大学の栄養士養成課程の歴史を継承し、自ら立てた規範に従って、自己の判断と責任のもとに行動できる人材の育成を教育理念に掲げている。このような教育理念のもと、医療栄養学科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに示す教育を行っている。こうした教育を受けるための条件として、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲等を備えた学生を求める。

（1）栄養や保健、医療の分野の知識を学ぶための基礎力を持ち、積極的に専門的な知識と技術の修得に努めることができる人。
（2）管理栄養士や臨床検査技師として栄養や保健、医療の分野で協働的な姿勢と前向きで熱い意思をもつ人。
（3）栄養や保健、医療の分野で多様化した様々な問題を解決するために思考力・判断力・表現力を活用し、主体的かつ柔軟に取り組む意欲のある人。

●総合福祉学科

総合福祉学科は、開学以来の「社会への有用性にあふれる視野の広い人材」を輩出するという歴史を受け継ぎ、近年では福祉・スポーツ・医療に関する分野で活躍できる人材を育成することを教育理念としている。そのような教育理念の下、本学科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに示す教育を行っている。こうした教育を受けるための条件として、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた学生を求める。
（1）福祉・スポーツ・医療に関する分野で学ぶための前提となる知識・技能を持つ人。
（2）福祉・スポーツ・医療の分野における職業人として必要な知識・技能に興味・関心を持ち、多様な人々と協働して学ぶことができる人。
（3）社会とのあらゆる関わりの中で福祉の役割を知り、福祉を総合的にとらえ、的確に行動する方法を得ようとする意欲を持った人。
（4）人間の尊厳や優しさ、多様性などの価値を踏まえて、自らが社会的役割を実行しようとする志を持っている人。
（5）社会のグローバル化、ユニバーサル化の中で学際的領域を学ぶことにより、他者と協働して、よりよい共生社会を構築しようとする意欲のある人。

学科別ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

人間関係学部

人間関係学部は、建学の精神に基づき、急速に変化する現代社会における人間関係をめぐる諸問題及び心身の諸問題について、心理学及び子ども学の視点から研究を行うとともに、教育課程を修め、各分野における専門的知識・技能、及び豊かな人間性を身に付けた者に学士の学位を授与する。

●心理学科

心理学科は、心理学の視点から人間関係と心身の健康をめぐる諸問題に取り組むことのできる創造性と豊かな人間性を育み、医療・福祉・教育をはじめとした様々な職業分野において、人々を心理的に支援し、相互理解と融和に貢献できる人材を輩出するため、次のような目標を達成し、学則で定められた所定の期間在学し、必要な単位を修得した学生に学士（心理学）の学位を授与する。
（1）豊かな教養と心理学の基礎的な知識・技能を身につけ、さらに心理、言語聴覚又は救急救命の専門的知識・技能を修得していること。
（2）現代社会における人間関係と心身の諸問題に深い関心を持ち、主体的に課題を発見し解決しようとする意欲を有していること。
（3）心の多様性と普遍性に関する認識を基礎として人間を複眼的に理解することにより、円滑なコミュニケーションと相互理解に資する能力を有していること。
（4）心理的・身体的な援助を必要としている人に対して適切な支援を提供し、社会に貢献する力を有していること。

●子ども発達学科

子ども発達学科は、子どもとともに自らも成長・発達を図ることのできる創造性と豊かな人間性を育むとともに、人間発達、子育て支援、子ども文化などの各領域を、保育学、教育学、心理学、福祉学などを通して学際的に学ぶことにより、子ども学の分野における専門的知識と技能を修得し、子どもの心身の問題や社会環境の諸問題に積極的に取り組むことのできる人材を育成するために、次のような目標を達成し、学則で定められた所定の期間在学し、必要な単位を修得した者に学士（子ども学）の学位を授与する。
（1）子ども学の各領域に関する専門的知識と技能を生かして、実践的な課題に取り組むことができる。

（2）論理的に思考し、根拠に基づいて判断し、自らの考えを効果的に表現し、生涯に渡って学び続けることができる。
（3）豊かな人間性の涵養に努め、子ども一人一人の多様性を受容し、他者と協働して子どもの権利擁護に尽力することができる。

健康福祉学部

健康福祉学部は、建学の精神に基づき、福祉・スポーツ・栄養・医療など多元的なウェルネスの視点から教育・研究を行い、各専門分野の知識・技術と幅広い教養を身につけ、社会に貢献できる豊かな人間性と倫理性を備えた人材の育成を目的とする。

●医療栄養学科

医療栄養学科は、生命や人間性を尊重する精神に基づく栄養や保健、医療の専門知識と技術を学び、栄養や保健、医療の分野で活躍するための倫理性が確立され、それとともに専門知識と技術について積極的に学ぶ情熱に満ちた人間性を育む。その人間性の基礎の上に、この学科で学んだ専門知識と技術を持ち、栄養や保健、医療の分野で活躍できる人材を育成することが社会から期待されている。そうした人材を育成するために、本学科では、次のような目標を達成し、学則で定められた所定の期間在学し、必要な単位を修得したものに学士（栄養学）の学位を授与する。

（1）幅広い知識を基盤に、栄養や保健、医療の分野に関する専門知識・技能を習得し、専門職種における倫理性を確立しそれを実践することができる。
（2）建学の精神に基づき、他者を理解するコミュニケーション能力と国際的視野から判断する力を身につけ、栄養や保健、医療の分野にかかる専門性を基盤とした責任ある行動をとることができる。
（3）現代社会の問題に関心を持ち、それらを解決するために栄養や保健、医療の分野の専門知識・思考方法を活用し、多職種チームにおいて主体的かつ柔軟に取り組むことができる。

●総合福祉学科

総合福祉学科は、社会人としての豊かな教養とリテラシーを修得することで、確かな倫理観・人間観及び知性を身に付け、それを基に保健・医療・福祉分野における職業生活の中で実践するために必要な能力を育む。加えて、幅広い学問領域の知識と技術を連関させる学際的な能力を積み重ねることで、福祉・スポーツ・医療のニーズに的確に対応し、指導的役割を果たせる人材の育成を行う。本学科では、学則で定められた所定の期間在学し、必要な単位を修得し、次の目標を達成し得た者へ学士（総合福祉学）の学位を授与する。

（1）社会とのあらゆる関わりの中で福祉の役割を知り、福祉を総合的にとらえ、的確に行動できる。
（2）福祉・スポーツ・医療の分野における職業人として必要な知識・技能を現場で実践できる。
（3）人間の尊厳や優しさ、多様性などの価値を踏まえて、自らが社会的役割を実行できる。
（4）社会のグローバル化、ユニバーサル化の中で学際的領域を学ぶことにより、他者と協働して、よりよい共生社会を構築することができる。

学科別カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

人間関係学部

人間関係学部は、ディプロマ・ポリシーに掲げる目標を達成するために、教養科目、学部共通科目、専門科目等を体系的に編成し、講義、演習、実験、実習及び実技を適切に組み合わせた授業科目を開講する。学部共通科目では、各学科の土台となる基礎的な知識を習得できるようにする。教育内容、教育方法、学修成果の評価については、学科ごとに方針を定める。

●心理学科

心理学科は、ディプロマ・ポリシーに掲げた知識・意欲・能力を備えた卒業生を輩出するために、教養科目、学部共通科目、専門科目（専門基礎科目・分野別専門科目・専門関連科目）を編成して、講義、演習、実習・卒業研究からなる授業科目を開講する。教育内容、教育方法、学修成果の評価については以下のように方針を定める。教育課程については、各分野の履修モデルを作成し、その体系を別に示す。

1. 教育内容

（1）教養科目では豊かな人間性と幅広い教養を身につけることを目的として、学び方の基礎、情報処理、外国の言語と文化、人文科学及び自然科学、就業力育成に関する科目を開講する。初年度教育として「基礎ゼミナールⅠ」を配置し、大学での学び方を学ぶ。キャリア教育については、１年次に「就業力基礎」、2年次に「キャリア形成」、3年次に「インターンシップ」を配置することにより、職業人として必要な知識・技能を身につけ、円滑な就業とキャリア形成を可能にする。

（2）学部共通科目として「心理学概論」を必修とし、人間の心理と相互理解についての学習の基盤を据える。また学修の集大成として「卒業研究」を必修とする。

（3）専門科目は、専門基礎科目・分野別専門科目・専門関連科目に分類される。専門基礎科目は専門分野を学ぶための基礎として学修すべき科目である。「心理学研究法」と心理学の各分野の概論、心理学の基本的な実習を1年次・2年次に配置し、少人数制のゼミを3年次・4年次に配置することで心理学の学修成果を具現化する手法を身につける。分野別専門科目は心理学分野・言語聴覚分野・救急救命分野から構成されており、各分野の教育内容は以下のとおりである。

【心理学分野】

心理学分野では、臨床・教育・発達・社会・認知等の心理学の諸領域について幅広く知識を身につけ、実習科目等を通じて思考力や技能を磨く。また臨床心理学分野での基礎的な理論の習得と実習により公認心理師資格を目指す基礎をつくる。そのために、1年次より教養及び各心理学分野の概論から学びを始め、「心理学研究法」「心理測定法」において科学的な測定方法・研究方法の理解を深める。2年次では「心理学実験」及び「心理学検査実習」において実験及び検査の基礎的な方法に習熟し、科学的なレポートを執筆する技術を身につける。また「心理学統計法」「応用心理学統計法」により実験・調査から得られたデータを統計的に処理する技術を身につける。3・4年次では分野別専門科目によって継続的かつ段階的に心理学分野の学びを深化させていくとともに、専門演習等によってこれまで身につけてきた知識や技能をもとに自身の視点でテーマを定め、最終的には「卒業研究」という形で成果を集約する。また特に公認心理師を目指す学生は必須科目の修得を確認した上で3・4年次には「心理演習」にて個別的な指導を受け、「心理実習」にて学外協力施設等での心理的援助業務に触れ、心理臨床の現場についての理解を深める。

【言語聴覚分野】

言語聴覚分野では、豊かな教養に支えられた広い視野と心理学の確かな知識を基盤とし、拡大する言語聴覚分野の広汎な各専門領域の高度な知識・技能を身につける。そのため1・2年次には、教養及び心理学基礎科目と並んで、基礎及び臨床医学並びに専門基礎科目を履修する。それらの必須科目の修得を確認したうえで、３・４年次には、言語聴覚障害の専門科目群を相互に密接に関連づけながら学び、断片的知識を発展的に統合させ、症例と向き合うための具体的な臨床技能を高める。最後に、学外の医療機関等での臨床実習を通して言語聴覚士としての基本的姿勢を身につけ、学修のまとめとするとともに生涯の研鑽の基礎とする。

【救急救命分野】

救急救命分野では、専門的知識・技能に依拠した救急医療の確実な遂行能力と生涯学び続ける強い意欲を有しながら、同時に傷病者への深い共感にあふれた医療人を養成する。そのため１・２年次には、基礎及び臨床医学に加えて心理学関連科目や専門基礎科目を履修し、これら要求を満たす医療従事者としての教育の導入部とする。それらの必須科目の修得を確認したうえで、３・４年次には、それまでに修得した知識・技能を確実なものとするとともに、ガイドラインの改定などの医療の進歩に対応しうる具体的手技に習熟する。加えて「病院内臨床実習」では、病院内の診療について理解と認識を深めることにより病院前医療におけるメディカルコントロールの実際を経験する。最終的には消防機関をはじめとする学外協力施設において救急搬送業務等に触れ、将来の救急活動プロトコール実践に備え、卒業後の活躍に備える。

2. 教育方法

心理学科の科目は講義・演習・実習・卒業研究という4種類に分類される。

（1）講義では心理・言語聴覚・救急救命の各分野の基礎的知識について、修得度合いを小テスト・レポート等で把握しながら教授する。

（2）演習では少人数の学生による発表・調査を主に行い、授業担当者との議論を通した双方向的な理解を目指す。

（3）実習では実験・調査・測定などを行うことで研究手法・実践的技術の習得を目指す。学外実習では教員と実習施設の実習指導者による指導のもと、職業倫理・実践力・コミュニケーション能力の向上を目指す。

（4）「卒業研究」では各分野の担当教員による１年間の個別指導のもとに研究を実践し、卒業論文の執筆・実践報告を行う。

3. 学修成果の評価

各科目の学習内容・評価基準についてシラバスに明示し、成績評価を行う。またポートフォリオ及びGPA制度により学生が自身の学修成果を自己評価できるようにする。

●子ども発達学科

子ども発達学科は、ディプロマ・ポリシーに掲げる目標を達成するため、教養科目、学部共通科目、専門科目等を体系的に編成し、講義、演習、実習及び実技を適切に組み合わせた授業科目を開講する。教育内容、教育方法、学修成果の評価については、以下のように方針を定める。

1. 教育内容

（1）教養科目では、国際的視野の涵養や豊かな人間性の育成、幅広い教養などを身に付けられるよう、個々の志向に合わせて学ぶことができる。

（2）学部共通科目では、人間関係に関する基礎的知識と考え方・学び方を修得する科目と卒業研究を履修することができる。

（3）専門科目では、個々のキャリア・デザインに応じて幅広く学ぶことができる。

①保育者を目指す者：保育士資格の取得に必要な科目群と併せて、幼稚園教諭一種免許の取得に必要な科目群を履修する。

②教育者を目指す者：小学校教諭一種免許、中学校教諭一種免許（英語）及び特別支援学校教諭一種免許の取得に必要な科目群を履修する。

③子ども学のエキスパートを目指す者：子どもに関わる諸課題に取り組むために、保育学、教育学、心理学、福祉学などの各領域から各自の興味・関心に応じて必要な科目群を履修する。

（4）個々のキャリア・デザインに応じた体系的な学びを可能にするため、履修モデルを提示する。

2. 教育方法

学生の主体的・能動的な学習を支援するため、授業においてはディスカッション、プレゼンテーション、ロールプレイ、ワークショップ、反転授業など、様々な教育方法を取り入れている。また、授業時のみならず、オフィスアワー、各種の資格に係る試験対策プログラムなど、個別のニーズに応じた多様な学び方ができる場を設けている。

3. 学修成果の評価

授業科目のシラバスには評価方法と評価基準を明記し、定期試験時における評価だけでなく、レポートや作品など、多様な評価軸による評価を行っている。

また、学生には学期ごと、年次ごとのGPAも明記した成績評価のフィードバックと、それに基づくクラス担任との個別面談を通して、より良い学修成果が得られるよう、振り返りの機会を設けている。

健康福祉学部

健康福祉学部はディプロマ・ポリシーに掲げる目標を達成するために、幅広い教養を養う教養科目、健康福祉に関する学部共通科目、免許・資格取得につながる専門科目等を体系的に編成し、基礎から応用へと、講義、演習、実験、実習科目を履修させる。教育内容、教育方法、学修成果の評価については、学科ごとに方針を定める。

●医療栄養学科

医療栄養学科は、ディプロマ・ポリシーに掲げる目標を達成するために、教養科目、学部共通科目、専門科目等を体系的に編成し、講義、演習、実験及び実習を適切に組み合わせた授業科目を開講する。教育内容、教育方法、学修成果の評価については以下のように方針を定める。

医療栄養学科では、履修系統図を作成すると同時に、深い専門性と幅広い知識を修得できるような履修モデルを、以下に述べるアップグレード科目の４分野に分けて提示している。

1. 教育内容

幅広い教養と人間性を身につける教養科目、学部共通科目、資格取得につながる専門科目はカリキュラムツリーを考慮し、順次基礎から応用へ進みながら履修できるように配当している。４年次では、「栄養学」の集大成として、人の栄養学について科学的エビデンスを探求する「卒業研究」を設けている。専門科目については、コア科目、サブ科目、アップグレード科目、資格科目、集大成科目の５グループに整理し、１年次後期から順次履修できるよう授業科目を配当している。

1. コア科目
   管理栄養士国家試験受験に必修の科目
2. サブ科目
   コア科目の内容を補強、又はより発展させる科目やコミュニケーション力育成の科目
3. アップグレード科目
   管理栄養士の資格を活かして各方面で活躍するために役立つ応用科目４分野

①臨床や医療での専門性を伸ばす臨床検査技師分野
②行政職や教育職に必要な栄養教諭分野
③食品開発や食品管理の専門家としての栄養士分野
④研究職と健康のアドバイザーや研究開発の専門家としての管理栄養士分野

4．資格科目
栄養教諭などの教員免許状取得に必要な科目

5．集大成科目
問題発見･解決能力、プレゼンテーション能力養成の科目

2．教育方法

（1）各学年で履修する専門科目の内容が確実に修得されていることを確認しながら、カリキュラムツリーに基づいて、学習内容の順次性と授業科目間の関連性に考慮して段階的に完成に向かう。
（2）4年間の集大成科目である「健康栄養総合演習Ⅰ･Ⅱ」「卒業研究」において学生の主体的･能動的な学びを実践させている。

3．学修成果の評価

（1）小テストや定期試験を通して、学位取得に必要な知識や技能等の修得状況を確認し、評価する。
（2）GPAの指標をもとに、修得状況が不十分な学生には個別指導等の学習支援を行う。
（3）ポートフォリオを活用した担任による面談指導を定期的に行い、学びの確実性を保証する。
（4）「卒業研究」(4年次)を必修科目とすることで、4年間の教育を完成し、学修成果を確認する。

●総合福祉学科

総合福祉学科は、ディプロマ・ポリシーに掲げる目標を達成するために、教養科目、学部共通科目、専門科目等を体系的に編成し、講義、演習、実験、実習及び実技を適切に組み合わせた授業科目を開講する。教育内容、教育方法、学修成果の評価については以下のように方針を定める。
総合福祉学科では、分野ごとに履修モデルを作成してカリキュラムの体系化を図っている。

1．教育内容

（1）社会福祉分野では、教養科目、学部共通科目、専門科目の科目構成のもと、実際に人と接する際に不可欠となる、相手を尊重する態度、身体の知識、こころの理解、介護の技術、医療福祉についての内容を学ぶ。さらにこれらの知識を深めることによって、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士などの各種資格を取得し、福祉専門職だけでなく、社会の幅広い福祉ニーズに応えられるようなカリキュラムとなっている。
（2）臨床工学分野では、教養科目、学部共通科目、専門基礎科目、専門科目の科目構成のもと、実際に人と接する際に不可欠となる、相手を尊重する態度、身体の知識、こころの理解、医療福祉の知識を多角的、多面的に学びながら、医療福祉環境を理解できるような科目構成となっている。さらにこれらの知識を深めることによって、臨床工学技士などの各種資格を取得し、医療施設、医療関連企業などの領域で活躍できるようなカリキュラムとなっている。
（3）社会スポーツ分野では、スポーツとソーシャルワークの視野から健康と福祉を学ぶことにより、学生それぞれが目指す将来に合わせた多様な選択を可能にしている。まず、健康と福祉に関する基礎的な知識を養い、その後、それぞれの関心や目指す職業、目標資格などに応じて、社会スポーツ系の多様な学問体系の中から、より専門的な内容を学ぶ。柔軟な科目選択が可能で、幅広い見識と視野を持った、健康と福祉の専門家を養成するカリキュラムとなっている。

2．教育方法

各授業の「授業の目的・到達目標」「授業概要」「授業計画」「教科書」「参考書」などについてはシラバスに詳述されている。授業の進行に当たり、可能な限り学生の主体的・能動的学習を促すとともに、その詳細については「授業計画」に記載している。またオフィスアワーなどを利用して授業時間外での学習支援を行っている。

3．学修成果の評価

シラバスの「成績評価の基準」に明示している。また成績表においてはGPAによる評価も行っている。

東海学院大学短期大学部のアドミッションポリシー（入学者受入方針）

幼児教育学科は、建学の精神「国際的な視野を備えた創造性と行動力豊かな教養人の育成」に基づき、教育・保育の課題について実践的な教育を展開してきた。本学科は、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲等を備えた学生を求める。

（１）保育者としての学修に必要な基礎学力を有し、保育が子どもの「生きる力の基礎」を育むものであることを理解することができる人。

（２）現代社会が抱える課題に問題意識を持ち、子どもに寄り添ってその成長・発達を援助するために必要な学修を積極的に行う意欲を持つことができる人。

（３）多様な文化や価値観の違いを理解し、自他を尊重する意識を持ちながら、他者と主体的にコミュニケーションをとり、協働することができる人。

ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

幼児教育学科は、建学の精神に基づき乳幼児期の子どもの豊かな心と健やかな体の成長・発達について専門的知識と技能を有し、子どもの成長・発達や子どもを取り巻く社会の変化に主体的に対応できる実践力をもった人材の養成を目的とする。そのため本学科では、学則で定められた所定の課程を修め、卒業に必要な条件を満たした上で次のような目標を達成した者に学位「短期大学士（教育学）」を授与する。

（１）子どもの豊かな心と健やかな体の成長・発達を支援する専門的知識・技能を修得し、教育及び保育の現場で実践することができる。

（２）子どもに関わる課題に多方面から主体的に向き合い、他者と協働しながら子どもの心に寄り添ってその成長・発達を支援し、課題の解決に取り組むことができる。

（３）教育及び保育の現場で主体的に活躍し、社会と連携しながら地域で子どもを育てる活動にかかわる意欲をもつことができる。

カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

幼児教育学科は、ディプロマ・ポリシーに掲げる目標を達成するために、教養教育科目、専門教育科目及び自由科目を体系的に編成し、講義、演習、実習及び実技を適切に組み合わせた授業科目を開講する。教育内容、教育方法、学修成果の評価については、以下のように方針を定める。

１．教育内容

本学科では、幼稚園教諭免許状・保育士資格の取得が可能である。

（１）教養教育科目は、建学の精神である「国際的視野を備えた創造性と行動力豊かな教養人の育成」のために幅広い教養の涵養かつ専門教育への導入と位置付ける。

（２）専門教育科目は、「教育職員免許法施行規則」及び「指定保育士養成施設の指定及び運営の基準について」に定められている科目を配置し、それに加えて、各自の専門性を身につけ実践力を育成するための学科独自の科目を配置する。

（３）自由科目は、専門教育科目には含まれない内容を盛り込み、学生の主体的・自立的な学びを期待している。また、幼稚園教諭免許状及び保育士資格以外の資格を取得するために必要な科目群である。

（４）卒業後の進路や興味・関心のある内容ごとの履修モデルを提示することによって、学修の道筋を示す。

２．教育方法

実践力養成のための授業科目を充実し、学生の主体的・能動的な学びを促している。また、オフィスアワー等による学習支援と、キャリア形成プログラム等による実体験を通した学びの機会を提供している。

３．学修成果の評価

各科目の評価基準はシラバスに示し、それに沿って評価を行う。また、GPA制度を導入し、自身の学習成果の推移を明確に把握できるようにする。

2年制

２年間を最大限に活用して充実した学びをし、幼稚園教諭二種免許や保育士資格など、さまざまな資格を取得する課程です。

1.保育者として必要な、実践力を培う

「あそびの森」や「東海えほんの森」に地元の子どもたちを招いたイベントや、附属幼稚園でのボランティア活動を通して、高い実践力を養います。

2.各自の強みを伸ばす特長あるカリキュラム

学生一人ひとりの興味や得意分野に合わせて科目を選択し、将来の保育現場で活躍できる専門性を持った保育士、幼稚園教諭を目指します。

3.多様な資格を取得することができる

幼稚園教諭二種免許、保育士資格取得の他に、多様な資格を取得できます。将来の進路を幅広く選択できるのも本学の大きな特長です。

※合格後に「２年制」から「３年制（３年LaLa履修制度）」への変更はできません。

3年制（3年 LaLa 履修制度）

本学短期大学部の「３年 LaLa 履修制度」は、２年分の学費で通学し、短期大学部を３年間で卒業する制度です。
勉学と仕事などとの両立を計画的に行うことができます。この制度を活用して、自分に合ったペースで学生生活を送れます。
なお、外国人留学生は本制度の適用はできませんので、ご注意ください。

3年制（3年LaLa履修制度）とは

１．ライフスタイルに合わせて、３年間という時間の中で「ゆとり」をもって学習することができます。
　授業は基本的に月曜日～金曜日の午前中だけですので、趣味やアルバイトの時間を充実させることができます。
２．３年間で、保育士資格と幼稚園教諭二種免許が取得できます。
　保育士資格、幼稚園教諭二種免許の取得以外にも、生活時間の工夫次第で、他の資格も取ることができます。
３．経済的な負担の軽減
　アルバイトや仕事、子育てとの両立を実現し、保育者になりたいというあなたの夢を、経済的負担を少なくして叶えることができます。

●こんな方に適した制度です

○働きながら学びたい方　○キャリアアップを図り、資格取得を目指したい方
○空き時間を利用して保育や幼児教育について理解を深めたい方　○社会人で学びなおしをしたい方　など

※合格後に「３年制（３年LaLa履修制度）」から「２年制」への変更はできません。

入試の概要

募集人員

1．学部・学科、入学定員

学　部	学　科	入学定員
人間関係学部	心理学科	120名
	子ども発達学科	50名
健康福祉学部	医療栄養学科	80名
	総合福祉学科	80名
短期大学部	幼児教育学科	100名

※入学試験は学科毎に実施・選考します。

大学院　入学定員

研究科・専攻	入学定員
人間関係学研究科 臨床心理学専攻	7名

2．入試種別・区分、募集人員

入試種別・区分・期		人間関係学部		健康福祉学部		短期大学部
		心理学科	子ども発達学科	医療栄養学科	総合福祉学科	幼児教育学科
入学定員		120名	50名	80名	80名	100名
指定校推薦入試		30名	12名	20名	20名	34名
公募制推薦入試（学校推薦型選抜）	前期・後期	18名	7名	12名	12名	14名
スポーツ推薦入試（学校推薦型選抜）	前期・後期	10名	6名	8名	8名	6名
ファミリー入試（総合型選抜）	前期・後期	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
ＡＯ入試（総合型選抜）	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期 Ⅳ期・Ⅴ期	18名	11名	10名	10名	18名
幼児教育実践力入試（総合型選抜）	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	－	－	－	－	12名
一般選抜	前期・後期	18名	5名	12名	12名	6名
大学入学共通テスト利用入試	前期・中期・後期	18名	5名	12名	12名	4名
大学入学共通テスト利用プラス入試		8名	4名	6名	6名	－
社会人入試	前期・後期	若干名	若干名	若干名	若干名	6名
外国人留学生入試	前期・後期	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
帰国生徒入試	前期・後期	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名

入試種別・期		研究科・専攻名
		人間関係学研究科・臨床心理学専攻
入学定員		7名
大学院一般入試 大学院社会人入試	前期	5名（うち社会人　2名）
	後期	2名（うち社会人 若干名）

■編入学試験（2年次編入学・3年次編入学）については、P.64 ～ 74 をご参照ください。

入学試験会場

一般選抜前期では、本学会場の他に地方試験会場を設けます。出願手続きの際に試験会場を選択してください。

○前期Ａ日程　　・本学　・名古屋　・金沢

○前期Ｂ日程　　・本学　・名古屋

入学検定料・支払い方法

入学検定料　35,000円　（大学入学共通テスト利用入試は15,000円、大学入学共通テスト利用プラス入試は+10,000円）

入学検定料の支払い方法は、下記の3種類から選択できます。

1.クレジットカード(VISA、Mastercard)

クレジットカードを用意の上、画面の指示に従って決済を行ってください。

2.コンビニエンスストア

全国のコンビニエンスストアから24時間入学検定料を支払うことができます。

（ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマートの各店舗設置端末）

願書を郵送する際に、領収書は必要ありませんので、大切に保管してください。

3.ペイジー(銀行・ゆうちょ銀行に設置のATM)

銀行・ゆうちょ銀行に設置されているATMから入学検定料を支払うことができます。

（https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/）

※入学検定料の他に、別途事務手数料が必要となります。
（35,000円の検定料に対しては1,025円、15,000円および10,000円の検定料に対しては400円の事務手数料が必要です。）

※一度納入された入学検定料は、原則として返還いたしませんので、ご了承ください。

入学検定料割引制度

公募制推薦入試（学校推薦型選抜）、AO入試（総合型選抜）、一般選抜のいずれかの組み合わせで複数回受験する場合は、２回目以降の入学検定料が割引されます。

（１回目の入学検定料35,000円　→　２回目以降の入学検定料15,000円）

入学金、授業料の免除および徴収猶予

1.趣旨

本学は、建学の精神を踏まえ、経済的理由により進学が困難で学業優秀な者に、その進学を勧奨し、地域社会に貢献する有為な人材を育成するために入学金の免除および徴収猶予、授業料の免除および徴収猶予の制度を設けています。

2.免除や徴収猶予の対象例

・学資を主として負担している者が死亡したり、または、本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより納付が著しく困難な場合

・経済的理由によって納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められた者など

3.免除や徴収猶予の決定

入学金、授業料の免除および徴収猶予については、「東海学院大学短期大学部及び東海学院大学の入学金免除及び徴収猶予規則」「東海学院大学短期大学部及び東海学院大学の授業料免除及び徴収猶予規則」に則り行います。

免除	入学金および授業料の全額または半額 （出願までにP.17記載の「進学をあきらめないで奨学生」を申請してください）
徴収猶予	合格後、入学試験課に申し出て、本学が指定した日までに必要書類を提出

入試概要一覧

■学部入試（1年次入学）

入試種別・区分	期	人間関係学部 心理学科 入学定員	定員	人間関係学部 子ども発達学科 入学定員	定員	健康福祉学部 医療栄養学科 入学定員	定員	健康福祉学部 総合福祉学科 入学定員	定員	専願 併願	試験会場（P.82～84参照）	検定料（円）
指定校推薦入試（学校推薦型選抜）		30	120	12	50	20	80	20	80	専願	本学	35,000
公募制推薦入試（学校推薦型選抜）	前期	18		7		12		12		専願 併願 選択制	本学	35,000
	後期											
スポーツ推薦入試（学校推薦型選抜）	前期	10		6		8		8		専願	本学	35,000
	後期											
ファミリー入試（総合型選抜）	前期	若干名		若干名		若干名		若干名		専願	本学	35,000
	後期											
ＡＯ入試（総合型選抜）	Ⅰ期	18		11		10		10		専願	本学	35,000
	Ⅱ期											
	Ⅲ期											
	Ⅳ期											
	Ⅴ期											
一般選抜	前期 A日程	18		5		12		12		併願可	本学・名古屋 金沢	35,000
	前期 B日程										本学・名古屋	
	後期										本学	
大学入学共通テスト利用入試	前期	18		5		12		12		併願可	個別試験なし	15,000
	中期											
	後期											
大学入学共通テスト利用プラス入試		8		4		6		6		併願可	本入試独自の個別試験なし	プラス 10,000
社会人入試 外国人留学生入試 帰国生徒入試	前期	若干名		若干名		若干名		若干名		併願可	本学	35,000
	後期											
再入学試験											本学	35,000

■編入学試験（2年次編入学・3年次編入学を実施）

特別編入学試験 指定校推薦編入学試験	前期 中期 後期	2年次編入	心理学科 若干名 子ども発達学科 若干名 医療栄養学科 若干名 総合福祉学科 若干名	専願	本学	35,000
一般編入学試験 社会人編入学試験	前期 中期 後期	3年次編入	心理学科 若干名 子ども発達学科 若干名 管理栄養学科 若干名 総合福祉学科 若干名	併願可	本学	35,000

■大学院入試

大学院入試（一般・社会人）	前期	5（うち社会人2名）	併願可	本学	35,000
	後期	2（うち社会人若干名）			

選考方法	筆記	面接	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表（発送）日	第1次入学手続き締切日	第2次入学手続き締切日
・調査書「全体の評定平均値」×10倍　50点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点		○	11月22日(土)	11月1日(土)～11月13日(木)	12月1日(月)	12月11日(木)	12月25日(木)
【A方式】 ・調査書「全体の評定平均値」×10倍　50点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点		○	11月22日(土)	11月1日(土)～11月13日(木)	12月1日(月)	12月11日(木)	12月25日(木)
【B方式】 ・調査書「全体の評定平均値」×6倍　30点 ・資格・スポーツ戦績等　20点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点		○	12月13日(土)	11月24日(月)～12月4日(木)	12月22日(月)	1月7日(水)	1月21日(水)
・調査書「全体の評定平均値」×6倍　30点 ・スポーツ戦績　20点 ・面接＋口頭試問（個人）10分/人　50点		○	11月22日(土)	11月1日(土)～11月13日(木)	12月1日(月)	12月11日(木)	12月25日(木)
		○	12月13日(土)	11月24日(月)～12月4日(木)	12月22日(月)	1月7日(水)	1月21日(水)
・入学希望理由書 （「志望動機と入学後の抱負」各300字以内）50点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点		○	11月22日(土)	11月1日(土)～11月13日(木)	12月1日(月)	12月11日(木)	12月25日(木)
		○	12月13日(土)	11月24日(月)～12月4日(木)	12月22日(月)	1月7日(水)	1月21日(水)
【A方式】 受験希望者はWEB出願システムよりエントリーの上、必ずセミナーおよびディスカッションを受けてください。審査により出願資格を認定します。 ・入学希望理由書 （「志望動機と入学後の抱負」各300字以内）50点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点		○	9月20日(土)	9月1日(月)～9月11日(木)	11月4日(火)	11月14日(金)	12月25日(木)
		○	10月11日(土)	9月23日(火)～10月2日(木)	11月4日(火)	11月14日(金)	12月25日(木)
		○	12月13日(土)	11月24日(月)～12月4日(木)	12月22日(月)	1月7日(水)	1月21日(水)
【B方式】 ・探究に関するプレゼンテーション　10分以内 プレゼンテーションに対する質疑応答　5～10分　50点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点		○	2月21日(土)	2月2日(月)～2月12日(木)	3月3日(火)	3月13日(金)	3月25日(水)
		○	3月13日(金)	2月19日(木)～3月4日(水)	3月17日(火)	3月25日(水)	
・国語、英語、数学、理科（化学基礎または生物基礎）より2教科・2科目の選択制 ただし、試験時間重複のため、英語と数学での2教科選択は不可 1科目　50分　各100点	○		2月3日(火)	1月5日(月)～1月15日(木)	2月13日(金)	2月27日(金)	3月9日(月)
	○		2月4日(水)				
	○		3月5日(木)	2月9日(月)～2月19日(木)	3月13日(金)	3月25日(水)	
令和8年度大学入学共通テストを受験し、以下の教科・科目より高得点の2教科・2科目で判定します。 2教科・2科目　200点 ・国語：『国語』（近代以降の文章のみ） ・地理歴史・公民：『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』『地理総合／歴史総合／公共』『公共，倫理』『公共，政治・経済』 ・数学：『数学Ⅰ，数学A』 ・理科：「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」より2科目、『物理』『化学』『生物』 ・外国語：『英語』（筆記およびリスニング） ・情報：『情報Ⅰ』 ・調査書の「総合的な学習の時間」の記述を参照し、総合的に評価します。			個別試験なし	1月5日(月)～1月28日(水)	2月13日(金)	2月27日(金)	3月9日(月)
			個別試験なし	2月3日(火)～2月17日(火)	3月3日(火)	3月13日(金)	3月25日(水)
			個別試験なし	2月20日(金)～3月6日(金)	3月17日(火)	3月25日(水)	
・一般選抜の高得点1教科・1科目（100点満点）と大学入学共通テストの高得点1教科・1科目（100点満点換算）の合計点で判定します。 ・調査書の「総合的な学習の時間」の記述を参照し、総合的に評価します。	○		一般選抜前期のいずれかの日程を受験	1月5日(月)～1月28日(水)	2月13日(金)	2月27日(金)	3月9日(月)
・入学希望理由書 （「志望動機と入学後の抱負」各300字以内）　50点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点		○	11月22日(土)	11月1日(土)～11月13日(木)	12月1日(月)	12月11日(木)	12月25日(木)
		○	3月13日(金)	2月19日(木)～3月4日(水)	3月17日(火)	3月25日(水)	
・志望動機書　600字以内　50点 ・面接（個人）　10分/人　50点		○	3月13日(金)	2月19日(木)～3月4日(水)	3月17日(火)	3月25日(水)	

※入学年次（2年次・3年次）については、予備審査を行い結果を通知します。各出願開始日の1ヶ月前までに予備審査の申請をしてください。 ・志望動機書　600字以内　50点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点		○	10月11日(土)	9月23日(火)～10月2日(木)	11月4日(火)	11月14日(金)	12月25日(木)
		○	12月13日(土)	11月24日(月)～12月4日(木)	12月22日(月)	1月7日(水)	1月21日(水)
		○	2月21日(土)	2月2日(月)～2月12日(木)	3月3日(火)	3月13日(金)	3月25日(水)
		○	10月11日(土)	9月23日(火)～10月2日(木)	11月4日(火)	11月14日(金)	12月25日(木)
		○	12月13日(土)	11月24日(月)～12月4日(木)	12月22日(月)	1月7日(水)	1月21日(水)
		○	2月21日(土)	2月2日(月)～2月12日(木)	3月3日(火)	3月13日(金)	3月25日(水)

・専門科目　90分　200点 ・専門英語　60分　100点 ・口述試験（研究計画書に基づいて行う） 20分/人　300点	○	○	10月11日(土)	9月23日(火)～10月2日(木)	11月4日(火)	11月14日(金)	12月25日(木)
	○	○	2月21日(土)	2月2日(月)～2月12日(木)	3月3日(火)	3月13日(金)	3月25日(水)

入試概要一覧

入試種別・区分	期	幼児教育学科 入学定員	定員 100	専願併願	試験会場（P.82～84参照）	検定料（円）
指定校推薦入試（学校推薦型選抜）		34		専願	本学	35,000
公募制推薦入試（学校推薦型選抜）	前期	14		専願 併願 選択制	本学	35,000
	後期					
スポーツ推薦入試（学校推薦型選抜）	前期	6		専願	本学	35,000
	後期					
ファミリー入試（総合型選抜）	前期	若干名		専願	本学	35,000
	後期					
ＡＯ入試（総合型選抜）	Ⅰ期	18		専願	本学	35,000
	Ⅱ期					
	Ⅲ期					
	Ⅳ期					
	Ⅴ期					
幼児教育実践力入試（総合型選抜）	Ⅰ期	12		専願	本学	35,000
	Ⅱ期					
	Ⅲ期					
一般選抜	前期A日程	6		併願可	本学・名古屋・金沢	35,000
	前期B日程				本学・名古屋	
	後期				本学	
大学入学共通テスト利用入試	前期	4		併願可	個別試験なし	15,000
	中期					
	後期					
社会人入試 外国人留学生入試 帰国生徒入試	前期	社会人：6 外国人留学生・帰国生徒：若干名		併願可	本学	35,000
	後期					
再入学					本学	35,000

選考方法	筆記	面接	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表（発送）日	第1次入学手続き締切日	第2次入学手続き締切日
・調査書「全体の評定平均値」×10倍　50点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点		○	11月22日㈯	11月1日㈯～11月13日㈭	12月1日㈪	12月11日㈭	12月25日㈭
【A方式】 ・調査書「全体の評定平均値」×10倍　50点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点		○	11月22日㈯	11月1日㈯～11月13日㈭	12月1日㈪	12月11日㈭	12月25日㈭
【B方式】 ・調査書「全体の評定平均値」×6倍　30点 ・資格・スポーツ戦績等　20点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点		○	12月13日㈯	11月24日㈪～12月4日㈭	12月22日㈪	1月7日㈬	1月21日㈬
・調査書「全体の評定平均値」×6倍　30点 ・スポーツ戦績　20点 ・面接＋口頭試問（個人）10分/人　50点		○	11月22日㈯	11月1日㈯～11月13日㈭	12月1日㈪	12月11日㈭	12月25日㈭
		○	12月13日㈯	11月24日㈪～12月4日㈭	12月22日㈪	1月7日㈬	1月21日㈬
・入学希望理由書 （「志望動機と入学後の抱負」各300字以内）　50点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点		○	11月22日㈯	11月1日㈯～11月13日㈭	12月1日㈪	12月11日㈭	12月25日㈭
		○	12月13日㈯	11月24日㈪～12月4日㈭	12月22日㈪	1月7日㈬	1月21日㈬
【A方式】 受験希望者はWEB出願システムよりエントリーの上、必ずセミナーおよびディスカッションを受けてください。審査により出願資格を認定します。 ・入学希望理由書 （「志望動機と入学後の抱負」各300字以内）　50点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点 【B方式】 ・探究に関するプレゼンテーション　10分以内 プレゼンテーションに対する質疑応答　5～10分　50点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点		○	9月20日㈯	9月1日㈪～9月11日㈭	11月4日㈫	11月14日㈮	12月25日㈭
		○	10月11日㈯	9月23日㈫～10月2日㈭	11月4日㈫	11月14日㈮	12月25日㈭
		○	12月13日㈯	11月24日㈪～12月4日㈭	12月22日㈪	1月7日㈬	1月21日㈬
		○	2月21日㈯	2月2日㈪～2月12日㈭	3月3日㈫	3月13日㈮	3月25日㈬
		○	3月13日㈮	2月19日㈭～3月4日㈬	3月17日㈫	3月25日㈬	
・幼児教育に関する実技試験　50点 以下の実技よりいずれかを選択 ピアノの弾き歌い　10分程度 絵本の読み聞かせ　10分程度 美術（素描）　45分 ・面接＋口頭試問（個人）　10分／人　50点		○	9月20日㈯	9月1日㈪～9月11日㈭	11月4日㈫	11月14日㈮	12月25日㈭
		○	10月11日㈯	9月23日㈫～10月2日㈭	11月4日㈫	11月14日㈮	12月25日㈭
		○	12月13日㈯	11月24日㈪～12月4日㈭	12月22日㈪	1月7日㈬	1月21日㈬
・国語 1科目　50分　100点	○		2月3日㈫	1月5日㈪～1月15日㈭	2月13日㈮	2月27日㈮	3月9日㈪
	○		2月4日㈬				
	○		3月5日㈭	2月9日㈪～2月19日㈭	3月13日㈮	3月25日㈬	
令和8年度大学入学共通テストを受験し、以下の教科・科目より高得点の2教科・2科目で判定します。 2教科・2科目　200点 ・国語：『国語』近代以降の文章のみ ・地理歴史・公民：『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』『地理総合／歴史総合／公共』『公共，倫理』『公共，政治・経済』 ・数学：『数学Ⅰ』『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅱ，数学B，数学C』 ・理科：「化学基礎」「生物基礎」「物理基礎」「地学基礎」の2科目の合計点、『化学』『生物』『物理』『地学』 ・外国語：『英語』（リスニングを除く）『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』 ・情報：『情報Ⅰ』 ・調査書の「総合的な学習の時間」の記述を参照し、総合的に評価します。			個別試験なし	1月5日㈪～1月28日㈬	2月13日㈮	2月27日㈮	3月9日㈪
			個別試験なし	2月3日㈫～2月17日㈫	3月3日㈫	3月13日㈮	3月25日㈬
			個別試験なし	2月20日㈮～3月6日㈮	3月17日㈫	3月25日㈬	
・入学希望理由書 （「志望動機と入学後の抱負」各300字以内）　50点 ・面接＋口頭試問（個人）　10分/人　50点		○	11月22日㈯	11月1日㈯～11月13日㈭	12月1日㈪	12月11日㈭	12月25日㈭
		○	3月13日㈮	2月19日㈭～3月4日㈬	3月17日㈫	3月25日㈬	
・志望動機書　600字以内　50点 ・面接（個人）　10分/人　50点		○	3月13日㈮	2月19日㈭～3月4日㈬	3月17日㈫	3月25日㈬	

奨学金制度

本学独自の奨学金について

・本学独自の奨学金制度においては、複数の奨学金を得ることはできません（ファミリー奨学生は除く）。
　複数の奨学金を得た場合は、より減免される奨学金制度を優先採用します。
・本学独自の奨学金制度は、返還の義務はありません。
・日本学生支援機構の給付奨学金、貸与奨学金と併用することもできます。
・国の行う「高等教育の修学支援新制度」の該当者は、国の修学支援金を優先採用します。ただし、本学独自の奨学金による減免額が国の修学支援金を上回る場合は、国の修学支援金を差し引いた額を本学が負担します。なお、国の修学支援金の窓口申請は入学後になります。入学後にガイダンスを行います。必ず出席してください（本人のみ出席）。

奨学生の種類	入試種別	奨学金採用方法および内容	採用期間（原則）		
			東海学院大学	短期大学部 2年制	短期大学部 3年制
特別奨学生	指定校推薦入試	調査書の「全体の評定平均値」により採用を決定 ・A／授業料を免除　・B／授業料の半額を減額 （A、Bランクの採用基準は各高等学校に通知）	2年間 （継続審査あり）	1年間 （継続審査あり）	2年間 （継続審査あり）
	本学が実施するすべての入試	本学が実施する東海地区理科研究発表会の成績により採用を決定（❶） ・A／授業料を免除　・B／授業料の半額を減額	2年間 （継続審査あり）	1年間 （継続審査あり）	2年間 （継続審査あり）
		子ども発達学科入学希望者で、実用英語技能検定において準2級以上またはそれに相応する英語力を有する者に対し採用を決定（❷） ・A／授業料を免除　・B／授業料の半額を減額	2年間 （継続審査あり）		
スポーツ奨学生	スポーツ推薦入試	スポーツ戦績により採用を決定 ・A／授業料および教育充実費を免除 ・B／授業料を免除 ・C／授業料の半額を減額 ・D／授業料から150,000円を減額 ・E／授業料から85,000円を減額	4年間	2年間	3年間
ファミリー奨学生	ファミリー入試	4親等以内の親族に本学園の卒業生または在学生がいる者 ・入学金を免除	初年度のみ		
幼児教育育英奨学生	幼児教育実践力入試	幼児教育学科入学希望者で、保育者として特に素質があると認めた者に対し採用を決定 ・A／授業料の半額を減額　・B／入学金を免除		1年間 （継続審査あり） Bは初年度のみ	2年間 （継続審査あり） Bは初年度のみ
優秀奨学生	一般選抜 大学入学共通テスト利用入試 大学入学共通テスト利用プラス入試	左記入試の成績により採用を決定 ・A／授業料および教育充実費を免除 ・B／授業料および教育充実費の半額を減額 ・C／入学金を免除	ABは2年間 （継続審査あり） Cは初年度のみ	ABは1年間 （継続審査あり） Cは初年度のみ	ABは2年間 （継続審査あり） Cは初年度のみ
	指定校推薦入試 公募制推薦入試 ファミリー入試 AO入試　Ⅰ期～Ⅲ期 幼児教育実践力入試	左記入試に合格した後、特待生選考試験の成績により採用を決定 ・A／授業料および教育充実費を免除 ・B／授業料および教育充実費の半額を減額 ・C／入学金を免除	ABは2年間 （継続審査あり） Cは初年度のみ	ABは1年間 （継続審査あり） Cは初年度のみ	ABは2年間 （継続審査あり） Cは初年度のみ
特別優遇奨学生	一般選抜 大学入学共通テスト利用入試 大学入学共通テスト利用プラス入試	調査書の「全体の評定平均値」が3.5以上の者に対し採用を決定 ・授業料から400,000円を減額 （短期大学部3年LaLa履修制度利用者は240,000円を減額）	2年間 （継続審査あり）	1年間 （継続審査あり）	2年間 （継続審査あり）
社会人奨学生	社会人入試	社会人入試の合格者に対し採用を決定 ・入学金免除および授業料の半額を減額	4年間	2年間	3年間
外国人奨学生	外国人留学生入試	外国人留学生入試の合格者に対し採用を決定 ・入学金および授業料の半額を減額	4年間	2年間	
沖縄特別奨学生	本学が実施する現役高校生が受験可能なすべての入試	沖縄県に在住する高校生に対し採用を決定（❸） ・入学金の半額を減額	初年度のみ		

<table>
<tr><th rowspan="2">奨学生の種類</th><th rowspan="2">入試種別</th><th rowspan="2">奨学金採用方法および内容</th><th colspan="3">採用期間（原則）</th></tr>
<tr><th>東海学院大学</th><th>短期大学部
２年制</th><th>短期大学部
３年制</th></tr>
<tr><td rowspan="3">編入奨学生</td><td>特別編入学試験</td><td>特別編入学試験の合格者に対し採用を決定
・入学金および教育充実費を免除、授業料を 400,000 円に減額</td><td rowspan="3">２年次編入生は
３年間

３年次編入生は
２年間</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>指定校推薦編入学試験</td><td>指定校推薦編入学試験の合格者に対し採用を決定
・教育充実費を免除、授業料を 400,000 円に減額</td></tr>
<tr><td>一般編入学試験
社会人編入学試験</td><td>一般編入学試験および社会人編入学試験の合格者に対し採用を決定
・教育充実費を免除、授業料を 600,000 円に減額</td></tr>
<tr><td>進学をあきらめないで奨学生</td><td>公募制推薦入試
AO 入試
一般選抜
大学入学共通テスト利用入試
大学入学共通テスト利用プラス入試</td><td>経済的理由により大学進学が困難な状況である者に対し、審査の上、採用を決定（❹）
・A ／入学金および授業料を免除
・B ／入学金および授業料の半額を減額</td><td colspan="3">１年間
（継続審査あり）</td></tr>
</table>

❶特別奨学生 ≪東海地区理科研究発表会・受賞者≫ について

本学が開催する東海地区理科研究発表会に出場し、奨励賞以上の賞を受賞した方が対象です。
奨学金を希望する方は、出願時に「東海地区理科研究発表会の賞状の写し」を同封して、郵送してください。
出願期間締切日以降の提出は認められませんので、ご了承ください。

❷特別奨学生 ≪英語力を有する者≫ について

子ども発達学科入学希望者で、実用英語技能検定において準2級以上またはそれに相応する英語力を有する方が対象です。
奨学金を希望する方は、出願時に「英語の資格・検定試験のスコア証明書の写し」を同封して、郵送してください。
出願期間締切日以降の提出は認められませんので、ご了承ください。

❸沖縄特別奨学生について

沖縄県に在住する高校生で2026年3月に卒業見込みの方が対象です。「調査書」の記載事項にて確認を行います。

❹進学をあきらめないで奨学生について

経済的理由により大学進学が困難な状況にある方で、高等学校を卒業した方もしくは卒業見込みの方が対象です。
進学をあきらめないで奨学生に関する審査は、受験の有無に関係なく支援結果が判ります。

申請の時期および支援の決定

●入試連動型

出願書類とともに申請書を提出してください。対象入試に合格した方を審査し、支援対象者を決定します。
審査結果は合格通知書に同封または通知書にて通知します。

●予約型

出願される前に任意の封筒にて申請書を提出していただき、提出者に対して随時審査を行います。
審査結果は通知書にて通知します（申請から通知まで概ね３週間程かかります）。
支援が決定した方は、対象入試出願の際に、通知書のコピーを同封していただき、入試に合格することで採用されます。
※申請用紙は、入学試験課までお問い合わせの上、ご請求ください。

申し込み方法

「申請書」と「申請内容を証明する書類」を提出してください。
家計支持者（父母またはこれに代わって家計を支えている者）の収入に関する書類等を申請書に添付して提出してください。
なお、所得の有無にかかわらず、同一生計の方全ての証明書類を提出してください。また、１人で複数の収入がある場合には、該当する全ての書類を提出してください。

・所得課税証明書　　・住民票の写し（世帯全部のもの）　　・現在失業中の場合には離職証明書
・自営業が廃業等となった場合には廃業証明書など公的機関が発行する書類
・採用内定取り消し者の場合には内定取り消し通知書

※申請書類に虚偽が判明した場合は、判定後であっても奨学金資格を失効します
※採用された方は、入学後に必ず日本学生支援機構の奨学金申請を行ってください。入学後にガイダンスを行います。必ず出席してください（本人のみ出席）。

被災者支援制度

東海学院大学および東海学院大学短期大学部は、国が指定する激甚災害等の被害に遭われた入学希望の皆様に対し、「被災者支援制度」を設けています。
本学では「被災者支援制度」の導入により、被災された受験生の方に高等教育を学ぶことのできる機会と環境を整え、明日の地域社会の屋台骨を支える人材を育てます。

実施学部・学科	全学部・全学科
募集人数	若干名
対象者	被災したことにより、以下のいずれかに該当し、経済的に就学困難となった者を対象とする 1．家屋が全半壊（流出等の損壊又は浸水等）の被害を受けた者、若しくは避難生活を余儀なくされている者 2．家計支持者が死亡若しくは行方不明である、又は長期療養中若しくは重度の障害を負っている者 3．1又は2以外で家計支持者が失業するなどして著しい家計急変があり、学費等の納入が困難である者 4．前各号に準ずる場合であって、理事長が相当と認める者
入試区分	本学が実施するすべての入試区分において適用
提出書類	1．免除申請書 2．家屋の罹災証明書、家計支持者の死亡証明書若しくは診断書、家計支持者の被災前後の収入状況のわかる書類など、被災状況を証明する書類 3．その他、本学が指定する証明書
免除内容	免除の内容は『東海学院大学及び東海学院大学短期大学部 激甚災害等により被災した学生に対する学費等減免規則』に則り、被害状況に応じて個別に審査いたします。詳しくは、入学試験課までお問い合わせください。

本制度の利用を希望する場合は、出願前に必ず入学試験課までご連絡ください。
フリーダイヤル 0120-373-073　［平日9:00～17:30］

外部機関の奨学金について

本学の経済的支援以外にも、経済的な理由で就学が困難な学生の学ぶ意欲に応えるために、様々な奨学金があります。
向上心を伸ばし、将来への可能性を広げるために役立ててください。

■東海学院大学／東海学院大学短期大学部

奨学金の種類	概要		
日本学生支援機構 給付型奨学金	自宅通学	第Ⅰ区分	月額38,300円
		第Ⅱ区分	月額25,600円
		第Ⅲ区分	月額12,800円
		第Ⅳ区分（多子世帯）	月額　9,600円
	自宅外通学	第Ⅰ区分	月額75,800円
		第Ⅱ区分	月額50,600円
		第Ⅲ区分	月額25,300円
		第Ⅳ区分（多子世帯）	月額19,000円
東海学院大学 日本学生支援機構 第１種奨学金（無利子貸与）	自宅通学	月額20,000円、30,000円、40,000円、54,000円の中から選択。	
	自宅外通学	月額20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円の中から選択。	
東海学院大学短期大学部 日本学生支援機構 第１種奨学金（無利子貸与）	自宅通学	月額20,000円、30,000円、40,000円、53,000円の中から選択。	
	自宅外通学	月額20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円の中から選択。	
日本学生支援機構 第２種奨学金（有利子貸与）	月額20,000円～120,000円（１万円単位）までの中から選択。 ・上限年利率3%とする変動金利がかかります。		
日本学生支援機構 入学時特別増額貸与奨学金 （有利子貸与）	100,000円、200,000円、300,000円、400,000円、500,000円の中から選択。 ・日本学生支援機構が定める金利がかかります。 ・公庫の「国の教育ローン」が利用できなかった人を対象とする制度です。		
日本政策金融公庫 国の教育ローン	保護者が申請・返済。（有利子貸与） 350万円／年まで。一括融資。		
オリコ学費サポートプラン	株式会社オリエントコーポレーション［提供教育ローン］		

・本学独自の奨学金制度は、日本学生支援機構の奨学金と併用できます。
・上記奨学金の他に、国の行う「高等教育の修学支援新制度」があります。この制度の該当者は、国の修学支援金を優先採用します。ただし、本学独自の奨学金による減免額が国の修学支援金を上回る場合は、国の修学支援金を差し引いた額を本学が負担します。なお、国の修学支援金の窓口申請は入学後になります。入学後にガイダンスを行います。必ず出席してください（本人のみ出席）。
・短期大学部の3年制は長期履修学生制度のため、日本学生支援機構の「給付型奨学金」および「第1種奨学金（無利子貸与）」における支援期間の上限は2年間となります。

■東海学院大学大学院

奨学金の種類	概要
日本学生支援機構 第1種奨学金（無利子貸与）	月額50,000円、88,000円の中から選択。
日本学生支援機構 「授業料後払い」制度 （無利子貸与）	①授業料（本学は年間550,000円）の支援。
	②生活費の支援（受けないことも可）。 月額20,000円、40,000円から選択。
	③貸与終了後、所得に応じて返還額を決定。
日本学生支援機構 第２種奨学金（有利子貸与）	月額50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円の中から選択。

※第１種奨学金の貸与を受けた者の30%を上限として、貸与期間中に特に優れた業績を挙げた者を対象に、貸与期間終了時に奨学金の全部又は一部の返還を免除することができる「特に優れた実績による返還免除制度」が実施されています。

※「授業料後払い」制度を利用される方は、P.81も参照してください。

「高等教育の修学支援新制度」による授業料等減免について（多子世帯への支援を含む）

在学中の高等学校等で、日本学生支援機構の「給付奨学金」に関する予約採用の手続きを行い採用候補者となった方は、国の方針に従い、入学金および授業料の徴収を猶予します。

徴収猶予の申請方法

採用候補者は、出願時に「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】」のコピーを同封して、郵送してください。
（AO入試Ⅰ期およびⅡ期の出願者は、10月24日（金）消印有効までに郵送してください。）
この書類を提出された合格者は、書類の内容に応じて高等教育の修学支援新制度の対象者として認定し、入学金および授業料の徴収を猶予します。その他の学納金については、入学手続き時にご案内します。本採用後、決定された支援区分によっては、入学金および授業料を別途徴収いたしますので、ご承知置きください。

注意事項

入学後は奨学金に関する手続きが別途必要となります。詳細は学生生活課がガイダンス期間中に行う「日本学生支援機構 予約採用者進学時説明会」にて説明します。**説明会の際に「進学届」を配付しますので、必要事項を記入の上、必ず提出してください。**学生生活課が指定する期日までに手続きを行わなかった場合は、本制度による支援を受けることができませんので、注意してください。

出願方法

出願の流れ

出願方法は、インターネットを利用して出願する方法のみです。
本学ホームページ〔受験生サイト〕(https://www.tokaigakuin-u.ac.jp/examination/)にアクセスして〔WEB出願〕(WEB出願専用)バナーをクリックして出願ページを開いてください。

初めて出願される方は、「ユーザー未登録の受験生」より手続きを開始してください。
ユーザー登録済みの方は、「登録済みの方」から登録されたIDとパスワードでログインしてください。

STEP01



入学試験要項の確認

入学試験要項をよく読み、出願資格や出願受付期間をご確認ください。

STEP02



ユーザー登録＆マイページ作成

パソコン・スマートフォン・タブレット等を通じ、基本情報を入力してユーザー登録を行ってください。ユーザー登録を行うとマイページが作成されます。
※ユーザー登録するメールアドレスは、その後の連絡に使用するものになりますので、常に受信できるメールアドレスをご登録ください。

STEP03



顔写真アップロード

「写真を登録」ボタンを押し、画面案内に従って顔写真データをアップロードしてください。
この画面上で、出願写真のサイズ調整等が可能です。
(アップロード時の写真の容量にご注意ください。大きい容量の写真は取り込めず、エラーで「出願手続」に進めない場合があります。)

STEP04



出願

マイページより出願期間内に手続きを行ってください。
画面の案内に従い、出願に必要な情報を入力してください。

STEP05



検定料のお支払い

入試の種類によって検定料が異なります。
入学試験要項の各入試区分記載の「入学検定料」を参照してください。

STEP06



必要書類と封筒貼付用宛名ラベルの印刷

検定料の支払いが完了すると、登録内容が反映された書類と封筒貼付用宛名ラベルを印刷できます。　※A4サイズでカラー印刷してください。

STEP07



必要書類の郵送

市販の角型2号封筒に宛名ラベルを貼り、出願締切日（消印有効）までに各入試区分に必要な書類を郵送してください。入試種別ごとに出願書類をまとめてください。
異なる入試種別の出願書類でも、一通の封筒で郵送可能です。

STEP08



受験票の確認

出願終了後、受験番号を発行しメールでお知らせします。
印刷した受験票を「切り取り線」で切り取り、試験会場へ持参してください。
※本学へお越しいただく必要のない入試の場合は、印刷し手元に控えておいてください。

事前準備について

出願にあたり、下記❶～❻をご用意ください。

❶インターネットに接続されているパソコン

システムを快適にお使いいただくために、以下のブラウザでのご利用を推奨します。
なお、セキュリティ的な観点から、ブラウザやOSの自動アップデートを有効に設定して、最新版をご利用ください。

Windows
- Google Chrome（最新版）
- Microsoft Edge（最新版）（Chromium版Edge）
- Mozilla Firefox（最新版）

Android
- Google Chrome（最新版）

Mac（Macintosh）
- Google Chrome（最新版）
- Safari（最新版）
- Mozilla Firefox（最新版）

iOS
- Mobile Safari（最新版）

※OS提供元が、サポートを終了している古いOSでのご利用はサポート対象外となります。

❷利用可能なメールアドレス

登録いただだいたメールアドレス宛に以下のメールが届きます。

- マイページ新規登録後「仮登録を受付しました」
- 出願登録完了後「出願申請を受付しました」
- 受験票発行後「受験番号をお知らせします」
- 管理者からお問い合わせの返答後「問い合わせに連絡が来ています」
- マイページ登録完了後「本登録が完了しました」
- 検定料支払完了後「検定料を受領しました」
- 合否結果通知時「合否結果をお知らせします」

携帯電話のメールアドレスでも登録できますが、迷惑メール対策等で「メールの受信／拒否設定」が設定してある場合、メールが受信できないことがあります。パソコンメールの登録を推奨します。

❸PDFデータを開くためのアプリケーション

Adobe社の「Adobe Acrobat Reader」、「Adobe Reader」を推奨します。
Adobe社のホームページからダウンロードしてください。

❹A4サイズが印刷できるプリンター

書類の印刷に利用します。USBなどにPDFデータを保存し、コンビニエンスストアなどでも印刷が可能です。

❺必要書類の準備

各区分の要項をご確認ください。

❻顔写真のデータ

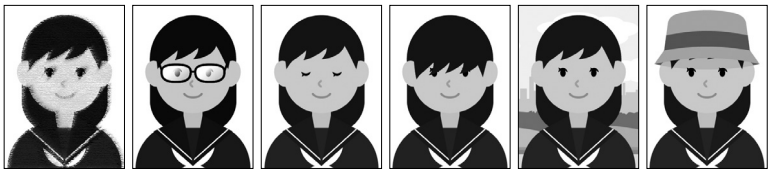
写真は 5MB 以下の JPEG、PNG ファイルをご用意ください。これ以上のデータ容量の場合アップロードできません。

○ 適切な写真例



縦長サイズで3（横）：4（縦）の比率の写真
※本システムにサイズ調整機能があります。
無背景、正面、脱帽
本人の顔がはっきりと確認できるもの
３か月以内に撮影のもの
カラーのデータを使用してください。

× 不適切な写真例



ピントが合っていない　照明がメガネに反射　目を閉じている　目元が見えない　背景が無地でない　帽子をかぶっている

出願における注意事項

1.出願データの有効期限

定められた期間内に検定料のお支払いがない場合は、出願が無効となります。（氏名･連絡先などマイページの登録情報は除きます。）

2.漢字等の登録エラー

住所・氏名などの情報を入力する際に、異体字等の漢字が登録エラーになる、また入力できない文字がある場合は代替の漢字（なければカナ）を入力してください。

3.出願情報の変更

検定料のお支払いがお済みでない場合は、出願期間内に何度でも再登録が可能です。検定料支払い後は、いかなる理由があろうと出願内容を変更することが出来ません。十分に内容を確認した上で出願してください。

受験・その他に関する注意事項

出願・修学に関する注意事項

(1)特別な配慮を必要とする方

障がい等により、受験・修学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願(ＡＯ入試のA方式ではエントリー)1ヶ月前までに入学試験課にご相談のうえ、「受験上の配慮願」(様式自由)を速やかに(遅くとも出願までに)提出してください。なお、入学試験課へご相談後、状況に応じて本学で別途面談などを行うことがあります。

(2)外国籍を持つ方(外国人留学生入試のみ)

外国籍を持つ方は、各入試種別の出願書類に加えて次の書類を提出してください。

1. 日本留学試験「日本語」または「総合科目」(日本語による出題)2024年6月以降に実施された試験の成績表の写し
2. 日本語学校の成績・出席率証明書(出願時において、日本語学校に在籍している者)
3. パスポートの写し(顔写真・氏名・在留資格・在留期間が記載されているページ)、または在留カードの写し(両面)
4. 身元保証書：日本に在住する日本人または外国人で、独自の生計を営み、確実に保証人としての責務を果たしうる者が作成したもの(本学所定様式)
5. 履歴書：受験生本人が自筆により日本語で記載したもの

(3)個別の入学資格審査について

本学では、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるかを判断する「個別の入学資格審査」を出願前に行います。対象の方は事前に個別の入学資格審査を申請してください。審査の結果、資格を認定された場合にのみ出願が認められます。

- **申請期間**　2025年7月1日(火)から2026年2月12日(木)【消印有効】まで
- **審査の対象者**　学校教育法に規定する通常の課程の修了者(修了見込み者を含む)に該当しない者で、2026年3月31日(火)までに18歳に達する者
- **提出書類**
  1. 出願資格審査申請書
  2. 出身教育施設の成績証明書(または調査書)
  3. 出身教育施設の卒業証明書または卒業見込証明書
  4. 出身教育施設の概要(出身教育施設の概要が記されている学校案内等)
  5. 出身教育施設の規則(教科目、授業時間数および卒業要件等の記されているもの)
- **審査方法**

  申請者より提出された書類および適性検査に基づき、出身教育施設が高等学校の教育内容と同程度と認められ、かつ申請者が必要単位を修得(修得見込みを含む)しているかについて審査を行います。
- **申請書類送付先**　東海学院大学／東海学院大学短期大学部 入学試験課 宛

  〒504-8504　岐阜県各務原市那加桐野町2丁目43番地

(4)編入学試験の志願について

編入学後、資格取得について困難な場合がありますので、出願前に入学試験課または教務課までご相談ください。

(5)証明書記載の姓と現在の姓が異なる方

戸籍抄本など同一人物であることを確認できる書類を添付してください。

受験に関する注意事項

①試験当日、受験票を必ず持参し、試験室の机上に提示してください。
また、大学入学共通テスト利用入試の出願者にも受験票を発行します。個別の学力試験は実施しませんが、合否通知や入学手続きにおいて受験票が必要となりますので、大切に保管ください。
②受験票を忘れた場合は、速やかに入試実施本部に申し出て指示を受けてください。
③試験室、その他諸注意は試験当日に指示します。
④受付終了時刻までに定められた試験室に入室し、指定された座席に着席してください。
⑤試験当日遅刻した者は、入試実施本部に申し出て指示を受けてください。原則、第１時間目(面接開始時刻を含む)の試験開始後20分まで受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。また、20分以上遅刻した者は原則受験できません。
⑥必ずHBの鉛筆(シャープペンシル可)・消しゴムを持参してください。その他下敷き、計算機・辞書機能などを内蔵した物品、携帯電話などの使用は認めません。
⑦試験時間中などに体調が悪くなった場合は、試験監督者に申し出てください。必要に応じて別室で受験することができます。
⑧試験室などでは、すべて試験監督者の指示に従ってください。不正行為や他の受験生に迷惑をかける行為など、試験監督者の指示に従わない場合は直ちに退場を命じます。この場合、全試験科目を無効とすることがあります。
⑨試験時間中に日常的な生活騒音等が発生した場合でも救済措置は行いません。

⑩推薦入試の受験者は、出身学校長にも合否結果を通知します。
⑪本学会場は学内の駐車場を利用できますが、地方会場は駐車場の用意がありません。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められているインフルエンザ、麻疹、水疱瘡等の感染症に罹患し治癒していない受験生は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験ができません。ただし、病状により学校医などの医師から伝染のおそれがないと診断された場合を除きます。以上の理由で受験ができなかった場合であっても、追試験等の特別措置および入学検定料の返還はしません。試験当日の体調管理については、十分に注意してください。

合格発表

合否結果は、合格発表日にWEB出願システムのマイページから確認できます。
また、合格者には合格通知書および入学手続き書類を「簡易書留速達郵便」で送付します。
不合格の場合には「速達郵便」で通知します。

※通知書に記載する氏名について、電算処理上表記できない文字は、置き換えますのでご了承ください。
※学内掲示はいたしません。また、合否に関する問い合わせには応じることができません。

入学手続

入学手続きは、第1次入学手続き締切日までに入学金を指定の金融機関に振り込み、第2次入学手続き締切日までに所定の入学手続き書類を提出するとともに、第2次入学手続き費（前期学費）を指定の金融機関に振り込むことにより完了します。

注意事項

①入学手続きは締切日消印有効です。
所定の期限までに入学手続きを完了しない場合には、入学資格を失います。
②一度納入された入学手続き費および受理した書類は、返還できませんのでご了承ください。
③専願制入試の合格者は、入学することを出願条件としているため、入学手続きの取り消し（入学辞退）はできません。
④併願制入試の合格者が、入学手続き（第1次・第2次とも）を完了した後、諸事情により入学手続きを取り消す（入学辞退する）場合は、本学入学試験課まで申し出てください。2026年3月31日（火）【必着】までに所定の手続きを完了した受験生に対して、納入された金額から入学金を除いた金額を返還します。なお、返金は2026年５月になる見込みです。

※併願制の入学試験：一般選抜、大学入学共通テスト利用入試、大学入学共通テスト利用プラス入試、社会人入試、外国人留学生入試、帰国生徒入試、公募制推薦入試（学校推薦型選抜）の併願選択者、一般編入学試験、社会人編入学試験、大学院入試

※入学手続きを取り消す場合は、速やかに入学試験課まで電話連絡してください。その後、2026年３月31日（火）【必着】までに、次の内容を記載したものを入学試験課まで郵送（簡易書留）してください。
・入学試験の種別・期　・入学手続きを行った学部・学科名　・受験番号　・合格者氏名の自署と押印
・郵便番号および住所　・電話番号　・保護者氏名の自署と押印　・手続き取り消しの理由

個人情報

個人情報の取扱いについて

1. 利用目的

出願および入学手続きにあたってご記入いただいた個人情報は、入学試験実施、合格通知、入学手続きおよび入学後に関する活動報告業務で利用されます。なお、入試結果は出身高校へ通知する場合があります。

2.取り扱い方針

ご記入いただいた個人情報は厳重に取り扱います。また、上記「利用目的」以外には一切利用いたしません。また、ご記入いただいた個人情報の取り扱いを外部に委託する場合があります。その場合、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、適切な管理を実施させます。

その他

自然災害や不測の事態により、所定の日程通りに入学試験等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げ、試験の延期、試験会場の変更等の対応措置をとることがあります。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。
これらの対応措置を講じる場合は、WEB出願システムのマイページに掲載しますので、確認してください。

指定校推薦入試（学校推薦型選抜）《専願制》

入試のポイント

（1）本学が指定する高等学校もしくは中等教育学校の最終学年に在籍中で、一定の出願資格を満たす方を受け入れる入試制度です。該当する高等学校もしくは中等教育学校宛に案内等を送付しますので、受験を希望される方は自身の在籍する学校が該当するかどうか進路指導部もしくは担任の先生にお尋ねください。

（2）指定校推薦入試（学校推薦型選抜）において合格し、第１次入学手続きを済まされた方は、無料で特待生選考試験にチャレンジできます（希望者のみ）。

出願資格

次の条件をすべて満たす者

（1）本学の指定する高等学校もしくは中等教育学校を2026年3月に卒業見込みの者

（2）人物良好であって出身学校長が推薦する者

（3）専願にて受験し、合格したら必ず入学する者

募集人員

別途、本学が指定する学校の進路指導部に通知します。出身学校の進路指導部で確認してください。

入試種別・区分	人間関係学部		健康福祉学部		短期大学部
	心理学科	子ども発達学科	医療栄養学科	総合福祉学科	幼児教育学科
指定校推薦入試（学校推薦型選抜）	30名	12名	20名	20名	34名

入試日程

入試種別・区分	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
指定校推薦入試（学校推薦型選抜）	11月22日㈯	11月1日㈯～11月13日㈭	12月1日㈪	12月11日㈭	12月25日㈭

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。

・口頭試問は取得を希望する資格について試問します。

入試種別・区分	選考方法	時間	配点	総合点
指定校推薦入試（学校推薦型選抜）	・調査書「全体の評定平均値」×10倍 ・面接 ＋ 口頭試問（個人）	— 10分	50点 50点	100点

試験会場

本学　　P.82～83を参照してください。

入試時間割

入試種別・区分	9:00～9:30	9:30～9:50	9:50～
指定校推薦入試（学校推薦型選抜）	受付	諸注意	面接 ＋ 口頭試問（個人）

P.22～23 「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

入学検定料

35,000円
支払い方法についてはP.11を参照してください。

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。
また、P.17の「❶❷の該当者」およびP.19の「日本学生支援機構・大学等奨学生採用候補者」は、下記の出願書類の他に、必要書類を同封して郵送してください。

（1）入学願書／本学所定のもの
（2）調査書／文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの　※厳封、開封無効
（3）学校長の推薦書／本学所定のもの

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

特別奨学生

指定校推薦入試（学校推薦型選抜）では、高等学校において優秀な成績を収めた合格者を「特別奨学生」として採用します。
対象および採用基準等は、別途、指定した学校に通知します。自身の在籍する高等学校の進路指導部もしくは担任の先生にお尋ねください。

【人間関係学部／健康福祉学部】
特別奨学生に採用された合格者は、原則として２年間、奨学金により授業料を減免します。
３年次および４年次における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。
※日本学生支援機構の給付・貸与奨学金と併用することもできます。
※P.60～61の「東海学院大学の学費等について」を参照してください。

【短期大学部】
特別奨学生に採用された合格者は、原則として１年間（３年*LaLa*履修制度利用者は原則として２年間）、奨学金により授業料を減免します。２年次（３年*LaLa*履修制度利用者は３年次）における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。
※日本学生支援機構の給付・貸与奨学金と併用することもできます。
※P.62～63の「東海学院大学短期大学部の学費等について」を参照してください。

特待生選考試験

指定校推薦入試（学校推薦型選抜）は、特待生選考試験対象入試です。 P.59を参照してください。
※上記「特別奨学生」に採用された合格者も特待生選考試験を受験することが可能です。
ただし、複数の奨学金を得ることはできません。複数の奨学金を得た場合は、より減免される奨学金制度を優先採用します。

公募制推薦入試（学校推薦型選抜）《専願・併願 選択制》

公募制推薦入試のポイント

（1）調査書により、日頃の学習成果を評価します。 ※評定平均値による推薦基準は設けておりません。
（2）出願手続き時に専願または併願のいずれかを選択できます。
（3）出願手続き時にA方式またはB方式のいずれかを選択できます。
（4）公募制推薦入試（学校推薦型選抜）に合格し、1次入学手続きを済まされた方は、無料で特待生選考試験にチャレンジできます（希望者のみ）。

出願資格

・専願制
次の条件をすべて満たす者
（1）人物良好であって出身学校長が推薦する者
（2）専願にて受験し、合格したら必ず入学する者
（3）以下のいずれかに該当する者
①高等学校もしくは中等教育学校を2025年以降に卒業した者または2026年3月に卒業見込みの者
②通常の課程による12年の学校教育を2025年以降に修了した者または2026年3月に修了見込みの者

・併願制
次の条件をすべて満たす者
（1）人物良好であって出身学校長が推薦する者
（2）以下のいずれかに該当する者
①高等学校もしくは中等教育学校を2025年以降に卒業した者または2026年3月に卒業見込みの者
②通常の課程による12年の学校教育を2025年以降に修了した者または2026年3月に修了見込みの者

募集人員

入試種別・区分	期	人間関係学部		健康福祉学部		短期大学部
		心理学科	子ども発達学科	医療栄養学科	総合福祉学科	幼児教育学科
公募制推薦入試（学校推薦型選抜）	前期・後期	18名	7名	12名	12名	14名

入試日程

入試種別・区分	期	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
公募制推薦入試（学校推薦型選抜）	前期	11月22日(土)	11月 1日(土)～11月13日(木)	12月 1日(月)	12月11日(木)	12月25日(木)
	後期	12月13日(土)	11月24日(月)～12月 4日(木)	12月22日(月)	1月 7日(水)	1月21日(水)

選考方法

A方式･B方式のいずれかを選択して出願してください。

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。

・口頭試問は取得を希望する資格について試問します。

A方式

入試種別･区分	期	選考方法	時間	配点	総合点
公募制推薦入試 （学校推薦型選抜）	前期 後期	･調査書「全体の評定平均値」×10倍 ･面接 ＋ 口頭試問（個人）	― 10分	50点 50点	100点

B方式

入試種別･区分	期	選考方法	時間	配点	総合点
公募制推薦入試 （学校推薦型選抜）	前期 後期	･調査書「全体の評定平均値」×6倍 ･資格、スポーツ戦績等 ･面接 ＋ 口頭試問（個人）	― ― 10分	30点 20点 50点	100点

高校時代までに取得した資格またはスポーツ戦績※ 等を総合的に評価します。
その他、高校時代までの活動において審査を希望する場合は、事前に入学試験課までお問い合わせください。

※スポーツ推薦入試（学校推薦型選抜）において、本学が指定する競技種目の対象外の方や、 入学後スポーツを継続しない等、スポーツ推薦入試非該当者の方が対象です。

資格一覧

資格･検定の種類　（次の資格を持つ者は、合格証明書または合格証のコピーを添付して出願してください。）

1. 商業系
   ・（公財）全国商業高等学校協会主催の検定試験３級以上
   ・日本商工会議所主催の検定試験３級以上
   ・全国高等学校簿記コンクール等の受賞歴
   他それに類するもの
2. 工業系
   ・日本情報処理検定協会主催の検定試験３級以上
   ・（独）情報処理推進機構主催の検定試験合格
   ・危険物取扱者
   ・高校生ものづくりコンテスト全国大会等の受賞歴
   他それに類するもの
3. 農業系
   ・日本学校農業クラブ連盟主宰の検定試験３級以上
   ・日本農業技術検定協会主催の検定試験３級以上
   ・日本学校農業クラブ全国大会等の受賞歴
   他それに類するもの
4. 家政系
   ・（公財）全国高等学校家庭科教育振興会主催の検定試験３級以上
   他それに類するもの
5. 福祉系
   ・介護職員初任者研修
   他それに類するもの
6. その他
   ・（特非）日本語検定協会主催の検定試験３級以上
   ・（公財）実務技能検定協会主催の検定試験３級以上
   ・（公財）日本数学検定協会主催の実用数学技能検定準２級以上
   ・（公財）日本漢字能力検定協会主催の検定試験準２級以上
   ・（公財）日本英語検定協会主催の検定試験準２級以上
   ・TOEIC®Listen & Reading Test 440点以上
   ・東海学院大学主催東海地区理科研究発表会入賞
   他それに類するもの

取得資格は難易度に応じて５点満点で点数をつけ、複数の資格があれば 20 点を上限として積算します。

試験会場

本学　　P.82～83を参照してください。

入試時間割

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。

入試種別・区分	9:00～9:30	9:30～9:50	9:50～
公募制推薦入試 （学校推薦型選抜）	受付	諸注意	面接 ＋ 口頭試問（個人）

P.22～23 「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

入学検定料

35,000円

支払い方法についてはP.11を参照してください。

入学検定料割引制度

公募制推薦入試（学校推薦型選抜）、AO入試（総合型選抜）、一般選抜のいずれかの組み合わせで複数回受験する場合は、２回目以降の入学検定料が割引されます。

（１回目の入学検定料35,000円　→　２回目以降の入学検定料15,000円）

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。

A方式とB方式で出願書類が異なりますので注意してください。

また、P.17の「❶❷❹の該当者」およびP.19の「日本学生支援機構・大学等奨学生採用候補者」は、下記の出願書類の他に、必要書類を同封して郵送してください。

A方式

（１）入学願書／本学所定のもの

（２）調査書／文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの　※厳封、開封無効

※廃校、被災、調査書の保存期限の経過、その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は、入学試験課までご連絡ください。

（３）学校長の推薦書／本学所定のもの

B方式

上記（１）～（３）の他に、次のいずれかの書類を同封して郵送してください。

［取得した資格等で審査を希望する方］

（４）取得した資格の合格証明書または合格証のコピー

［スポーツ戦績等で審査を希望する方］

（４）スポーツ戦績等証明書／本学所定のもの

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。

②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。

③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。

④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

特待生選考試験

公募制推薦入試（学校推薦型選抜）は、特待生選考試験対象入試です。 P.59を参照してください。

スポーツ推薦入試（学校推薦型選抜）《専願制》

スポーツ推薦入試のポイント

（1）学校在学中のスポーツ活動等で特に優秀な実績を収めた人が受験できる入試制度です。
（2）本学が指定するスポーツ競技種目において「スポーツ奨学生」を採用します。
募集種目：ホッケー、テニス、バレーボール、硬式野球、軟式野球、チアリーディング、吹奏楽
上記以外の種目については個々に検討します。

出願資格

次の条件をすべて満たす者
（1）人物良好であって出身学校長がスポーツ戦績証明書をもって推薦する者
（2）スポーツ活動等で都道府県大会以上に出場した者
（3）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2026年3月に卒業見込みの者

募集人員

入試種別・区分	期	人間関係学部		健康福祉学部		短期大学部
		心理学科	子ども発達学科	医療栄養学科	総合福祉学科	幼児教育学科
スポーツ推薦入試（学校推薦型選抜）	前期・後期	10名	6名	8名	8名	6名

入試日程

入試種別・区分	期	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
スポーツ推薦入試（学校推薦型選抜）	前期	11月22日(土)	11月 1日(土)～11月13日(木)	12月 1日(月)	12月11日(木)	12月25日(木)
	後期	12月13日(土)	11月24日(月)～12月 4日(木)	12月22日(月)	1月 7日(水)	1月21日(水)

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。
・口頭試問は取得を希望する資格について試問します。

入試種別・区分	期	選考方法	時間	配点	総合点
スポーツ推薦入試（学校推薦型選抜）	前期・後期	・調査書の「全体の評定平均値」×6倍 ・面接 ＋ 口頭試問（個人） ・スポーツ戦績	― 10分 ―	30点 50点 20点	100点

試験会場

本学　　P.82～83を参照してください。

入試時間割

入試種別・区分	期	9:00～9:30	9:30～9:50	9:50～
スポーツ推薦入試（学校推薦型選抜）	前期・後期	受付	諸注意	面接 ＋ 口頭試問（個人）

P.22～23 「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

入学検定料

35,000円
支払い方法についてはP.11を参照してください。

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。
また、P.17の「❶❷の該当者」およびP.19の「日本学生支援機構・大学等奨学生採用候補者」は、下記の出願書類の他に、必要書類を同封して郵送してください。

（1）入学願書／本学所定のもの
（2）調査書／文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの　※厳封、開封無効
※廃校、被災、調査書の保存期限の経過、その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は、入学試験課までご連絡ください。
（3）学校長の推薦書／本学所定のもの
（4）スポーツ戦績等証明書／本学所定のもの

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

スポーツ奨学生

・本学が指定する競技種目において、都道府県大会以上に出場し、将来性を高く期待され、入学後も競技活動を継続する者を対象とします。ただし、それ以外の種目については個々に検討します。
・スポーツ奨学生の審査希望、または、募集競技種目以外のお問い合わせは、出願開始の1ヶ月前までに入学試験課または本学の指定競技種目のクラブ顧問へご連絡ください。
・スポーツ奨学生の審査は、スポーツ推薦入試の合格候補者の中から選考し、学長が決定した者とします。ただし、退部、あるいはスポーツ奨学生としての資質を欠く事実が生じた場合は、スポーツ奨学生の適用を廃止もしくは停止します。
・スポーツ奨学生に採用された者は、以下のとおり学納金を減免します。

スポーツ奨学生ランク	奨学生採用の戦績	奨学金の減免内容
Aランク	国際的競技会に代表として出場した者、あるいは全国高等学校総合体育大会、全国選抜大会などの全国大会あるいは国民スポーツ大会に出場しベスト8までに入った者。	授業料・教育充実費を免除する。
Bランク	全国高等学校総合体育大会、全国選抜大会などの全国大会あるいは国民スポーツ大会に出場した者。	授業料を免除する。
Cランク	中部、東海などの各地区ブロック大会（国民スポーツ大会のブロック大会を含む）に出場した者、あるいは、学校長・顧問・部長あるいは監督または種目協議団体長より推薦された者で、特に競技成績もよく、競技技術に優れた者。	授業料の半額を減額する。
Dランク	団体種目は県大会ベスト8、個人種目は県大会ベスト16位以内の者。	授業料から年額15万円を減額する。
Eランク	それ以外の戦績。	授業料から年額85,000円を減額する。

※奨学生採用期間　東海学院大学：原則として4年間／東海学院短期大学部：原則として2年間（3年制の場合は3年間）
※奨学生採用の戦績は目安です。競技種目によっては、この限りではありません。

ファミリー入試（総合型選抜）《専願制》

ファミリー入試（総合型選抜）のポイント

（1）本学の「卒業生の子女」「卒業生の兄弟姉妹」「在学生の兄弟姉妹」のために設けた入試制度です。
（2）ファミリー入試（総合型選抜）において合格し、第１次入学手続きを済まされた方は、無料で特待生選考試験にチャレンジできます。
（3）ファミリー入試（総合型選抜）に合格した方は、入学金を免除します。

出願資格

本学の教育目的に深い理解を示し、本学を専願にて受験し、合格したら必ず入学する者で、以下の（1）～（7）のいずれかに該当する本学園の「卒業生あるいは在学生」の1～4親等の親族である者

※ファミリー該当者：本人・父母・兄弟または姉妹などの方が、東海学院大学短期大学部、東海女子短期大学、東海学院大学、東海女子大学、東海第一幼稚園、東海第二幼稚園、東海デザイン専門学校のいずれかを卒業または在学、もしくは大学院を修了または在学している者

（1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2026年3月に卒業見込みの者
（2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2026年3月に修了見込みの者
（3）外国において学校教育における12年の課程を修了した者または2026年3月に修了見込みの者
（4）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者または2026年3月に修了見込みの者
（5）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
（6）高等学校卒業程度認定試験（旧：大学入学資格検定）に合格した者または2026年3月までに合格見込みの者
（7）本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で2026年3月31日までに18歳に達する者
上記（7）で出願を希望する場合は、出願前に個別の入学資格審査の手続きが必要ですので、本学入学試験課にお問い合わせください。　フリーダイヤル 0120-373-072　［平日9：00～17：30］

募集人員

入試種別・区分	期	人間関係学部		健康福祉学部		短期大学部
		心理学科	子ども発達学科	医療栄養学科	総合福祉学科	幼児教育学科
ファミリー入試（総合型選抜）	前期・後期	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名

入試日程

入試種別・区分	期	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
ファミリー入試（総合型選抜）	前期	11月22日(土)	11月　1日(土)～11月13日(木)	12月　1日(月)	12月11日(木)	12月25日(木)
	後期	12月13日(土)	11月24日(月)～12月　4日(木)	12月22日(月)	1月　7日(水)	1月21日(水)

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。
・口頭試問は取得を希望する資格について試問します。

入試種別・区分	期	選考方法	時間	配点	総合点
ファミリー入試（総合型選抜）	前期・後期	・入学希望理由書（「志望動機と入学後の抱負」各300字以内） ・面接 ＋ 口頭試問（個人）	— 10分	50点 50点	100点

試験会場

本学　　P.82～83を参照してください。

入試時間割

入試種別・区分	期	9:00～9:30	9:30～9:50	9:50～
ファミリー入試（総合型選抜）	前期・後期	受付	諸注意	面接 ＋ 口頭試問（個人）

P.22～23 「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

入学検定料

35,000円
支払い方法についてはP.11を参照してください。

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。
また、P.17の「❶❷の該当者」およびP.19の「日本学生支援機構・大学等奨学生採用候補者」は、下記の出願書類の他に、必要書類を同封して郵送してください。

（1）入学願書／本学所定のもの
（2）調査書／文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの　※厳封、開封無効
※高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は「合格証明書」「合格成績証明書」を提出してください。
※廃校、被災、調査書の保存期限の経過、その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は、「卒業証明書」および「保存期間経過証明書」を提出してください。
（3）入学希望理由書／本学所定のもの
（4）本学の卒業生の子女、兄弟姉妹および在学生の兄弟姉妹であることを証明するもの
（「在学証明書」「卒業証明書」など・コピー不可）

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

ファミリー奨学生

ファミリー入試（総合型選抜）に合格した方は、入学金を免除します。
本制度に採用された方は、本学による他の奨学金制度の減免を受けることができます。

特待生選考試験

ファミリー入試（総合型選抜）は、特待生選考試験対象入試です。 P.59を参照してください。

ＡＯ入試（総合型選抜）《専願制》

ＡＯ入試（総合型選抜）のポイント

（１）ＡＯ入試（総合型選抜）は、学力だけでは見ることの出来ない能力や個性、意欲、高度な専門職になるための適性などを総合的に評価する入試制度です。
（２）筆記試験（ペーパーテスト）による選考や成績基準などはありません。
（３）ＡＯ入試（総合型選抜）Ⅰ期～Ⅲ期において合格し、第１次入学手続きを済まされた方は、無料で特待生選考試験にチャレンジできます（希望者のみ）。

出願資格

次のいずれかに該当し、本学を専願にて受験し、合格したら必ず入学する者
（１）高等学校もしくは中等教育学校を卒業または2026年3月に卒業見込みの者
（２）通常の課程による12年の学校教育を修了した者もしくは通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者または2026年3月に修了見込みの者。
（３）外国において学校教育における12年の課程を修了した者または2026年3月までに修了見込みの者
（４）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者または2026年3月に修了見込みの者
（５）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
（６）高等学校卒業程度認定試験（旧：大学入学資格検定）に合格した者または2026年3月までに合格見込みの者
（７）本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で2026年3月31日までに18歳に達する者
上記（７）で出願を希望する場合は、出願前に個別の入学資格審査の手続きが必要ですので、本学入学試験課にお問い合わせください。　フリーダイヤル 0120-373-072　［平日9:00～17:30］

募集人員

入試種別・区分	期	人間関係学部		健康福祉学部		短期大学部
		心理学科	子ども発達学科	医療栄養学科	総合福祉学科	幼児教育学科
ＡＯ入試（総合型選抜）	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期 Ⅳ期・Ⅴ期	18名	11名	10名	10名	18名

入試日程

下記Ⅰ期～Ⅴ期の出願期間に出願してください。
Ａ方式で出願するためには、事前にエントリーを行った上で、出願資格の認定が必要です。

入試種別・区分	期	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
ＡＯ入試（総合型選抜）	Ⅰ期	9月20日㈯	9月　1日㈪～　9月11日㈭	11月　4日㈫	11月14日㈮	12月25日㈭
	Ⅱ期	10月11日㈯	9月23日㈫～10月　2日㈭	11月　4日㈫	11月14日㈮	12月25日㈭
	Ⅲ期	12月13日㈯	11月24日㈪～12月　4日㈭	12月22日㈪	1月　7日㈬	1月21日㈬
	Ⅳ期	2月21日㈯	2月　2日㈪～　2月12日㈭	3月　3日㈫	3月13日㈮	3月25日㈬
	Ⅴ期	3月13日㈮	2月19日㈭～　3月　4日㈬	3月17日㈫	3月25日㈬	

学科において定員を満たした場合は、募集を早期に終了させていただくことがあります。
早期に終了する場合は、東海学院大学受験生サイト（https://www.tokaigakuin-u.ac.jp/examination/）に掲載しますので、確認してください。

ＡＯ入試（総合型選抜）の流れ

A方式

STEP 1	AO入試のエントリー	WEB出願システムのマイページより「AO入試エントリー（A方式）」を選択し、必要事項を入力してください。 セミナーおよびディスカッションを受ける希望日は、入力日より概ね1週間空けた日付を選択してください。
STEP 2	セミナー および ディスカッション	エントリー内容に基づき、AO入試（総合型選抜）担当教職員によるセミナーを行います。 志望理由や意欲、適性を確認し、ディスカッションにてセミナーで受けた説明の理解度をはかり、将来のキャリア・ビジョンを面談にて確認し合います。
STEP 3	審査結果通知	STEP1およびSTEP2の内容を総合的に評価し、出願資格の認否を行います。 審査結果は、WEB出願システムよりメールにて通知します。
STEP 4	出願（Ⅰ期～Ⅴ期）	出願書類を一式準備し、郵送してください。 出願に必要な書類は、WEB出願システムから印刷できます。 出願書類を提出したときから≪専願扱い≫となります。
STEP 5	入学試験 ・入学希望理由書 等の審査書類 ・面接 ＋ 口頭試問（個人）	合否結果は、合格発表日にWEB出願システムのマイページから確認できます。 また、郵送にて通知を行います。 合格した場合は、≪専願制≫のため入学辞退できません。

セミナーおよびディスカッションについて

セミナーでは、本学のアドミッションポリシーをはじめ、卒業までの学習や大学生活全般および取得資格の教育体制について説明を行います。その後のディスカッションでは、本学教員と受験生との相互理解をはかり、入学から卒業後の将来像までの学びや資格取得への意欲を通してマッチングをはかります。この場で大学生活におけるあらゆる質問・確認をすることもできます。セミナーおよびディスカッションは、原則として本学で行います。

B方式

STEP 1	出願（Ⅰ期～Ⅴ期）	出願書類を一式準備し、郵送してください。 出願に必要な書類は、WEB出願システムから印刷できます。 出願書類を提出したときから≪専願扱い≫となります。
STEP 2	入学試験 ・探究活動に関するプレゼンテーション ・プレゼンテーションに関する質疑応答 ・面接 ＋ 口頭試問（個人）	合否結果は、合格発表日にWEB出願システムのマイページから確認できます。 また、郵送にて通知を行います。 合格した場合は、≪専願制≫のため入学辞退できません。

探究に関するプレゼンテーションについて

高等学校在学時に「総合的な探究の時間」で取り組んだ課題テーマを1つ挙げ、その課題解決に向けて取り組んだこと、探究活動を通して学んだこと等について、口頭で説明を行ってもらいます。

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。
・口頭試問は取得を希望する資格について試問します。

A方式

入試種別・区分	期	選考方法	時間	配点	総合点
ＡＯ入試 （総合型選抜）	Ⅰ期～Ⅴ期	・入学希望理由書（「志望動機と入学後の抱負」各300字以内） ・面接 ＋ 口頭試問（個人）	ー 10分	50点 50点	100点

B方式

入試種別・区分	期	選考方法	時間	配点	総合点
ＡＯ入試 （総合型選抜）	Ⅰ期～Ⅴ期	・探究活動に関するプレゼンテーション ・プレゼンテーションに対する質疑応答 ・面接 ＋ 口頭試問（個人）	10分以内 5～10分 10分	50点 50点	100点

試験会場

本学　　P.82～83を参照してください。

入試時間割

入試種別・区分	期	9:00～9:30	9:30～9:50	9:50～	すべての面接終了後
ＡＯ入試 （総合型選抜）	Ⅰ期～Ⅴ期	受付	諸注意	面接 ＋ 口頭試問（個人）	プレゼンテーション＋質疑応答 （B方式受験者）

P.22～23 「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

入学検定料

35,000円
支払い方法についてはP.11を参照してください。

入学検定料割引制度

公募制推薦入試（学校推薦型選抜）、AO入試（総合型選抜）、一般選抜のいずれかの組み合わせで複数回受験する場合は、２回目以降の入学検定料が割引されます。
（１回目の入学検定料35,000円　→　２回目以降の入学検定料15,000円）

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。
A方式とB方式で出願書類が異なりますので注意してください。
また、P.17の「❶❷❹の該当者」およびP.19の「日本学生支援機構・大学等奨学生採用候補者」は、下記の出願書類の他に、必要書類を同封して郵送してください。

A方式

（1）入学願書／本学所定のもの
（2）調査書／文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの　※厳封、開封無効
※高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は「合格証明書」「合格成績証明書」を提出してください。
※廃校、被災、調査書の保存期限の経過、その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は、「卒業証明書」および「保存期間経過証明書」を提出してください。
（3）入学希望理由書／本学所定のもの

B方式

（1）入学願書／本学所定のもの
（2）調査書／文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの　※厳封、開封無効
※高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は「合格証明書」「合格成績証明書」を提出してください。
※廃校、被災、調査書の保存期限の経過、その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は、「卒業証明書」および「保存期間経過証明書」を提出してください。
（3）プレゼンテーション資料／A4サイズで10枚まで[面接官用に2部]
※引用等がある場合には、引用先（出典元）を必ず明記してください。

試験当日の持ち物（B方式受験者のみ）

（4）プレゼンテーション資料[受験者用]
（5）スライドデータを保存したUSBメモリ／Microsoft社のPowerPointで作成したもの

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前９時から午後５時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

特待生選考試験

ＡＯ入試（総合型選抜）Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期は、特待生選考試験対象入試です。 P.59を参照してください。

幼児教育実践力入試（総合型選抜）≪専願制≫

幼児教育実践力入試のポイント

（1）幼児教育実践力入試（総合型選抜）は、将来の保育者にとって必要な実践的スキルや能力を測ることを目的としています。この入試では、実際の保育現場で役立つ実践的スキルや幼児教育に対する熱意を総合的に評価します。

（2）筆記試験（ペーパーテスト）による選考や成績基準などはありません。

（3）幼児教育実践力入試（総合型選抜）において合格した者のうち、本学が特に素質を認めた者を「幼児教育育英奨学生」として採用します。

（4）幼児教育実践力入試（総合型選抜）において合格し、第1次入学手続きを済まされた方は、無料で特待生選考試験にチャレンジできます（希望者のみ）。

出願資格

次の条件をすべて満たす者

（1）専願にて受験し、合格したら必ず入学する者

（2）以下のいずれかに該当する者

①高等学校もしくは中等教育学校を2025年以降に卒業した者または2026年3月に卒業見込みの者

②通常の課程による12年の学校教育を2025年以降に修了した者または2026年3月に修了見込みの者

募集人員

入試種別・区分	期	人間関係学部		健康福祉学部		短期大学部
		心理学科	子ども発達学科	医療栄養学科	総合福祉学科	幼児教育学科
幼児教育実践力入試（総合型選抜）	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	―	―	―	―	12名

入試日程

入試種別・区分	期	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
幼児教育実践力入試（総合型選抜）	Ⅰ期	9月20日㈯	9月 1日㈪～ 9月11日㈭	11月 4日㈫	11月14日㈮	12月25日㈭
	Ⅱ期	10月11日㈯	9月23日㈫～10月 2日㈭	11月 4日㈫	11月14日㈮	12月25日㈭
	Ⅲ期	12月13日㈯	11月24日㈪～12月 4日㈭	12月22日㈪	1月 7日㈬	1月21日㈬

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。

・口頭試問は取得を希望する資格について試問します。

入試種別・区分	期	選考方法	時間	配点	総合点
幼児教育実践力入試（総合型選抜）	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	幼児教育に関する実技試験 ・ピアノの弾き歌い ・絵本の読み聞かせ ・美術（素描）	10分程度 10分程度 45分	50点	100点
		面接 ＋ 口頭試問（個人）	10分	50点	

幼児教育に関する実技試験について

下記から1つ実技科目を選択してください。

実技科目	実技内容および連絡事項
ピアノの弾き歌い	【実技内容】 幼児と一緒に歌を歌う場面を想定して、子どものうたを弾き歌う ・課題曲２曲を演奏　・楽譜は市販の楽譜を用いる ・歌詞は１番のみ　・調は自由 ・前奏の有無は問わない　・本学がグランドピアノを用意 ・暗譜不要（楽譜持参のこと） 【課題曲】 ・『いぬのおまわりさん』（作詞：佐藤義美　作曲：大中恩） ・『想い出のアルバム』　（作詞：増子とし　作曲：本多鉄麿） 【当日の持ち物】 ・楽譜（受験者用） ・楽譜のコピー2部（試験官用）
絵本の読み聞かせ	【実技内容】 保育現場で3歳児クラスに絵本を読む場面を想定して、絵本の読み聞かせを行う ・最初に選書理由を述べてから実演を行う ・ビッグブック、紙芝居は不可 ・読む体勢は立位、座位どちらでも可 【当日の持ち物】 ・選書した絵本1冊
美術（素描）	【実技内容】 45分間で本学用意する卓上の静物をデッサンする ・静物は幾何形体　・用紙サイズはA4判（縦横自由） 【当日の持ち物】 ・2H～4Bの鉛筆を2本以上 ※鉛筆削りは本学で用意、個人で持ち込みも可 ・消しゴム（練り消しゴム可）

試験会場

本学　P.82～83を参照してください。

入試時間割

入試種別・区分	期	9:00～9:30	9:30～9:50	9:50～	
幼児教育実践力入試（総合型選抜）	Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期	受付	諸注意	実技試験	面接 ＋ 口頭試問（個人）

P.22～23 「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

入学検定料

35,000円

支払い方法についてはP.11を参照してください。

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。
また、P.17の「❶の該当者」およびP.19の「日本学生支援機構・大学等奨学生採用候補者」は、下記の出願書類の他に、必要書類を同封して郵送してください。
（1）入学願書／本学所定のもの
（2）調査書／文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの

出願手続き上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

幼児教育育英奨学生

（1）幼児教育実践力入試（総合型選抜）を合格した者のうち、本学が特に素質を認めた者を「幼児教育育英奨学生」として採用し、原則として1年間（3年LaLa履修制度利用者は原則として2年間）、奨学金により学納金を減免します。2年次（3年LaLa履修制度利用者は3年次）における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。
（2）奨学金の減免額は、成績により次の①または②のいずれかとなります。
①幼児教育育英奨学生A　授業料の半額を減額
②幼児教育育英奨学生B　入学金を免除（入学時のみ）

特待生選考試験

幼児教育実践力入試（総合型選抜）は、特待生選考試験対象入試です。P.59を参照してください。

※上記「幼児教育育英奨学金生」に採用された合格者も特待生選考試験を受験することが可能です。
ただし、複数の奨学金を得ることはできません。複数の奨学金を得た場合は、より減免される奨学金制度を優先採用します。

一般選抜

一般選抜のポイント

（1）一般選抜と大学入学共通テスト利用入試を併願することができます。受験する学部・学科が異なっても構いません。合否選考もそれぞれにおいて行います。
（2）一般選抜において優秀な成績で合格した者を「優秀奨学生」として採用します。
（3）調査書の「全体の評定平均値」が3.5以上の合格者に対しては、「特別優遇奨学生」として採用し、年間の授業料を減額します。
※複数の奨学金を得た場合は、より減免される奨学金制度を優先採用します。

出願資格

次のいずれかに該当する者
（1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2026年3月に卒業見込みの者
（2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2026年3月に修了見込みの者
（3）外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずるもので文部科学大臣の指定した者
（4）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者または2026年3月に修了見込みの者
（5）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
（6）高等学校卒業程度認定試験(旧：大学入学資格検定)に合格した者または2026年3月までに合格見込みの者
（7）本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認めた者で2026年3月31日までに18歳に達する者
上記（7）で出願を希望する場合は、出願前に個別の入学資格審査の手続きが必要ですので、本学入学試験課にお問い合わせください。　フリーダイヤル 0120-373-072　[平日9:00～17:30]

募集人員

入試種別	期	人間関係学部		健康福祉学部		短期大学部
		心理学科	子ども発達学科	医療栄養学科	総合福祉学科	幼児教育学科
一般選抜	前期（A日程・B日程） 後期	18名	5名	12名	12名	6名

入試日程

入試種別	期	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
一般選抜	前期A日程	2月3日(火)	1月5日(月)～1月15日(木)	2月13日(金)	2月27日(金)	3月9日(月)
	前期B日程	2月4日(水)				
	後期	3月5日(木)	2月9日(月)～2月19日(木)	3月13日(金)	3月25日(水)	

試験会場 P.82～84を参照してください。

前期Ａ日程　本学･名古屋･金沢
前期Ｂ日程　本学･名古屋
後期　本学

入学検定料

35,000円
支払い方法についてはP.11を参照してください。

入学検定料割引制度

公募制推薦入試（学校推薦型選抜）、AO入試（総合型選抜）、一般選抜のいずれかの組み合わせで複数回受験する場合は、２回目以降の入学検定料が割引されます。
一般選抜を複数回受験する場合も割引の対象となります。
（１回目の入学検定料35,000円　→　２回目以降の入学検定料15,000円）

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。
また、P.17の「❶❷❹の該当者」およびP.19の「日本学生支援機構・大学等奨学生採用候補者」は、下記の出願書類の他に、必要書類を同封して郵送してください。

（１）入学願書／本学所定のもの
※前期日程において複数回受験される場合、各日程ごとに必要となります。

（２）調査書／文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの　※厳封、開封無効
※前期日程において複数回受験される場合、各日程ごとに必要となります。
※高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、「合格証明書」「合格成績証明書」「活動記録報告書（本学所定のもの）」を提出してください。
※廃校、被災、調査書の保存期限の経過、その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は、「卒業証明書」「保存期間経過証明書」「活動記録報告書（本学所定のもの）」を提出してください。

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

複数の出願について

・一般選抜と大学入学共通テスト利用入試の両方を出願する場合には、入学願書および調査書はそれぞれ志願する入試種別・期･学科ごとに準備してください。
・一般選抜前期において、複数回志願する場合には、入学願書および調査書はそれぞれの日程ごとに準備してください。

合格発表･入学手続

P.23を参照してください。

【人間関係学部／健康福祉学部】

選考方法

・学力試験・・・1教科50分、マークシート方式
・以下の教科より２教科・２科目とします。
国語・英語・数学・理科（化学または生物）より２教科・２科目選択
＊ただし、英語と数学の２教科で受験することはできません。

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。
・調査書の「総合的な学習の時間」の記述を参照します（調査書が得られない場合は、活動記録報告書を参照します）。

入試種別	期	教科	科目名 および 出題範囲	時間	配点	総合点
一般選抜	前期 後期	国語	現代の国語、言語文化（古文、漢字を除く）	50分	100点	200点
		英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ	50分	100点	
		数学	数学Ⅰ、数学A			
		理科	化学（化学基礎）、生物（生物基礎）いずれか１科目	50分	100点	

※英語と数学は同じ時刻に試験を実施します。英語と数学の２教科選択はできません。
※受験科目は、出願手続き時に登録していただきます（事前登録制）。

入試時間割

受験する教科・科目は、出願手続きの際に登録していただきます（事前登録制）。

入試種別	期	9:00～9:20	9:20～9:40	9:40～10:30	10:30～10:55	10:55～11:45	11:45～12:10	12:10～13:00
一般選抜	前期 後期	受付	諸注意	国語	答案回収 休憩	英語・数学	答案回収 休憩	理科

P.22～23 「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

※国語を受験しない方も9:20までに受付を済ませてください。受験しない教科・科目がある場合は、控室で待機していただきます。
※英語または数学で受験科目が終了する場合は、英語または数学の答案が回収された時点で帰宅できます。

優秀奨学生

（１）一般選抜において優秀な成績で合格した者を優秀奨学生として採用し、原則として２年間、奨学金により学納金を減免します。３年次および４年次における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。
（２）奨学金の減免額は、成績により次の①から③のいずれかとなります。
①優秀奨学生Ａ　授業料・教育充実費を免除
②優秀奨学生Ｂ　授業料・教育充実費の半額を減額
③優秀奨学生Ｃ　入学金を免除（入学時のみ）

特別優遇奨学生

一般選抜を合格した者で、調査書（文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの）の「全体の評定平均値」が3.5以上の者を特別優遇奨学生として採用し、授業料から年額400,000円を原則として2年間減額します。３年次および４年次における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。

【短期大学部】

選考方法

・学力試験・・・1教科50分100点、マークシート方式
・国語（現代文のみ）

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。
・調査書の「総合的な学習の時間」の記述を参照します（調査書が得られない場合は、活動記録報告書を参照します）。

入試種別	期	教科	科目名 および 出題範囲	時間	総合点
一般選抜	前期 後期	国語	現代の国語、言語文化（古文、漢字を除く）	50分	100点

入試時間割

入試種別	期	9:00~9:20	9:20~9:40	9:40~10:30
一般選抜	前期・後期	受付	諸注意	国語

P.22～23　「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

優秀奨学生

（１）一般選抜において優秀な成績で合格した者を優秀奨学生として採用し、原則として１年間（３年LaLa履修制度利用者は原則として２年間）、奨学金により学納金を減免します。２年次（３年LaLa履修制度利用者は３年次）における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。
（２）奨学金の減免額は、成績により次の①から③のいずれかとなります。
①優秀奨学生Ａ　授業料・教育充実費を免除
②優秀奨学生Ｂ　授業料・教育充実費の半額を減額
③優秀奨学生Ｃ　入学金を免除（入学時のみ）

特別優遇奨学生

一般選抜を合格した者で、調査書（文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの）の「全体の評定平均値」が3.5以上の者を特別優遇奨学生として採用し、授業料から年額400,000円（３年LaLa履修制度利用者は240,000円）を原則として１年間（３年LaLa履修制度利用者は原則として2年間）減額します。２年次（３年LaLa履修制度利用者は３年次）における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。

大学入学共通テスト利用入試

大学入学共通テスト利用入試のポイント

（1）一般選抜と大学入学共通テスト利用入試を併願することができます。受験する学部・学科が異なっても構いません。合否選考もそれぞれにおいて選考します。

（2）大学入学共通テスト利用入試を同じ入試区分内（同期内）にて複数学部・学科に志願することができます。

（3）大学入学共通テスト利用入試において優秀な成績で合格した者を「優秀奨学生」として採用します。

（4）調査書の「全体の評定平均値」が3.5以上の合格者に対しては、「特別優遇奨学生」として採用し、年間の授業料を減額します。

※複数の奨学金を得た場合は、より減額される奨学金制度を優先採用します。

出願資格

令和８年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を受験した者

募集人員

入試種別	期	人間関係学部		健康福祉学部		短期大学部
		心理学科	子ども発達学科	医療栄養学科	総合福祉学科	幼児教育学科
大学入学共通テスト利用入試	前期・中期・後期	18名	5名	12名	12名	4名

入試日程

入試種別	期	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
大学入学共通テスト利用入試	前期	大学独自の個別学力試験は課さない	1月 5日(月)～1月28日(水)	2月13日(金)	2月27日(金)	3月 9日(月)
	中期		2月 3日(水)～2月17日(火)	3月 3日(火)	3月13日(金)	3月25日(水)
	後期		2月20日(金)～3月 6日(金)	3月17日(火)	3月25日(水)	

試験会場

本学における独自試験は実施しません。

入学検定料

1出願につき15,000円

支払い方法についてはP.11を参照してください。

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。
また、P.17の「❶❷❹の該当者」およびP.19の「日本学生支援機構・大学等奨学生採用候補者」は、下記の出願書類の他に、必要書類を同封して郵送してください。

（1）入学願書／本学所定のもの

※必ず令和８年度大学入学共通テスト成績請求チケット「私立大学用」を入学願書の所定の位置に貼付してください。成績請求チケットは共通テスト出願サイトよりダウンロードし、印刷してください。

（2）調査書／文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの　※厳封、開封無効

※高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、「合格証明書」「合格成績証明書」「活動記録報告書（本学所定のもの）」を提出してください。
※廃校、被災、調査書の保存期限の経過、その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は、「卒業証明書」「保存期間経過証明書」「活動記録報告書（本学所定のもの）」を提出してください。

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

複数の出願について

・一般選抜と大学入学共通テスト利用入試の両方を出願する場合には、入学願書および調査書はそれぞれ志願する入試種別・期・学科ごとに準備してください。
・同じ期内に複数学科へ志願することが可能です。入学願書および調査書はそれぞれ志願する学科ごとに準備してください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

【人間関係学部／健康福祉学部】

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。

入試種別	期	選考方法	総合点
大学入学共通テスト利用入試	前期 中期 後期	令和８年度大学入学共通テストの教科･科目のうち、本学が指定する教科･科目より高得点の２教科２科目で判定します。 各教科100点に換算し、200点満点で審査します。	200点

P.22～23 「受験･その他に関する注意事項」を参照してください。

指定教科･科目 （前期･中期･後期 共通）

令和８年度大学入学共通テストにおける次の教科･科目のうち、２教科２科目を判定に利用します。

本学が指定する出題教科・科目	
国　語	『国語』（近代以降の文章のみ）
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』『地理総合／歴史総合／公共』『公共，倫理』『公共，政治・経済』
数　学	『数学Ⅰ，数学 A』
理　科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」『物理』『化学』『生物』 ※「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」は２科目の合計点を１科目分として扱います。
外国語	『英語』（筆記およびリスニング）
情　報	『情報Ⅰ』

※地理歴史と公民において２科目受験している場合、地理歴史と公民の組み合わせはできません。高得点の１科目を採用します。

優秀奨学生

（１）大学入学共通テスト利用入試において優秀な成績で合格した者を優秀奨学生として採用し、原則として２年間、奨学金により学納金を減免します。３年次および４年次における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。

（２）奨学金の減免額は、成績により次の①から③のいずれかとなります。

①優秀奨学生Ａ　授業料･教育充実費を免除

②優秀奨学生Ｂ　授業料･教育充実費の半額を減額

③優秀奨学生Ｃ　入学金を免除（入学時のみ）

特別優遇奨学生

大学入学共通テスト利用入試を合格した者で、調査書（文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの）の「全体の評定平均値」が3.5以上の者を特別優遇奨学生として採用し、授業料から年額400,000円を原則として２年間減額します。３年次および４年次における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。

【短期大学部】

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。

入試種別	期	選考方法	総合点
大学入学共通テスト利用入試	前期 中期 後期	令和８年度大学入学共通テストの教科･科目のうち、本学が指定する教科･科目より高得点の２教科２科目で判定します。 各教科100点に換算し、200点満点で審査します。	200点

P.22～23　「受験･その他に関する注意事項」を参照してください。

指定教科･科目　（前期･中期･後期 共通）

令和８年度大学入学共通テストにおける次の教科･科目のうち、２教科２科目を判定に利用します。

本学が指定する出題教科・科目	
国　語	『国語』（近代以降の文章のみ）
地理歴史・公民	『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』『地理総合／歴史総合／公共』『公共，倫理』『公共，政治・経済』
数　学	『数学Ⅰ』『数学Ⅰ，数学 A』『数学Ⅱ，数学 B，数学 C』
理　科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」『物理』『化学』『生物』『地学』 ※「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」は２科目の合計点を１科目分として扱います。
外国語	『英語』（リスニングを除く）『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』
情　報	『情報Ⅰ』

※地理歴史と公民において２科目受験している場合、地理歴史と公民の組み合わせはできません。高得点の１科目を採用します。

優秀奨学生

（１）大学入学共通テスト利用入試において優秀な成績で合格した者を優秀奨学生として採用し、原則として１年間（３年 LaLa 履修制度利用者は原則として２年間）、奨学金により学納金を減免します。２年次（３年 LaLa 履修制度利用者は３年次）における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。

（２）奨学金の減免額は、成績により次の①から③のいずれかとなります。

①優秀奨学生Ａ　授業料･教育充実費を免除

②優秀奨学生Ｂ　授業料･教育充実費の半額を減額

③優秀奨学生Ｃ　入学金を免除（入学時のみ）

特別優遇奨学生

大学入学共通テスト利用入試を合格した者で、調査書（文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの）の「全体の評定平均値」が3.5以上の者を特別優遇奨学生として採用し、授業料から年額400,000円（３年 LaLa 履修制度利用者は240,000円）を原則として１年間（３年 LaLa 履修制度利用者は原則として２年間）減額します。２年次（３年 LaLa 履修制度利用者は３年次）における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。

大学入学共通テスト利用プラス入試

大学入学共通テスト利用プラス入試のポイント

（1）一般選抜前期日程で受験した最高得点１科目＋大学入学共通テストの最高得点１科目（100点満点換算）の計２科目で合否判定を行います。どちらも最高得点科目を合否判定に利用するため、科目の重複が可能となり、得意科目を活かせます。

（2）複数学部・学科に志願することができます。

（3）大学入学共通テスト利用プラス入試において優秀な成績で合格した者を「優秀奨学生」として採用します。

（4）調査書の「全体の評定平均値」が3.5以上の合格者に対しては、「特別優遇奨学生」として採用し、年間の授業料を減額します。

※複数の奨学金を得た場合は、より減額される奨学金制度を優先採用します。

出願資格

本学の2026年度一般選抜前期Ａ日程・Ｂ日程のいずれかの入試を受験し、且つ、令和８年度大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目を受験した者

募集人員

入試種別	人間関係学部		健康福祉学部		短期大学部
	心理学科	子ども発達学科	医療栄養学科	総合福祉学科	幼児教育学科
大学入学共通テスト利用プラス入試	８名	４名	６名	６名	―

入試日程

入試種別	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第１次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
大学入学共通テスト利用プラス入試	一般選抜前期のいずれかの日程を受験すること	1月5日㈪～1月28日㈬	2月13日㈮	2月27日㈮	3月9日㈪

選考方法

入試種別	選考方法	配点	総合点
大学入学共通テスト利用プラス入試	一般選抜前期日程で受験した最高得点１科目	100点	200点
	令和８年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定する教科・科目より最高得点の１教科１科目（100点満点換算）	100点	

試験会場

本入試の独自試験は実施しません。

入学検定料

１出願につき10,000円

支払い方法についてはP.11を参照してください。

（本学一般選抜前期日程の入学検定料および令和８年度大学入学共通テストの検定料が別途かかります。）

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。
また、P.17の「❶❷❹の該当者」およびP.19の「日本学生支援機構・大学等奨学生採用候補者」は、下記の出願書類の他に、必要書類を同封して郵送してください。

（1）入学願書／本学所定のもの

※必ず令和８年度大学入学共通テスト成績請求チケット「私立大学用」を入学願書の所定の位置に貼付してください。成績請求チケットは共通テスト出願サイトよりダウンロードし、印刷してください。

（2）調査書／文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの　※厳封、開封無効

※高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、「合格証明書」「合格成績証明書」を提出してください。

※廃校、被災、調査書の保存期限の経過、その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は、「卒業証明書」および「保存期間経過証明書」を提出してください。

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

複数の出願について

・一般選抜や大学入学共通テスト利用入試と同時に出願する場合には、入学願書および調査書はそれぞれ志願する入試種別・学科ごとに準備してください。
・複数学科へ志願することが可能です。入学願書および調査書はそれぞれ志願する学科ごとに準備してください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

優秀奨学生

（1）大学入学共通テスト利用プラス入試において優秀な成績で合格した者を優秀奨学生として採用し、原則として２年間、奨学金により学納金を減免します。３年次および４年次における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。

（2）奨学金の減免額は、成績により次の①から③のいずれかとなります。

①優秀奨学生Ａ　授業料・教育充実費を免除
②優秀奨学生Ｂ　授業料・教育充実費の半額を減額
③優秀奨学生Ｃ　入学金を免除（入学時のみ）

特別優遇奨学生

大学入学共通テスト利用プラス入試を合格した者で、調査書（文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの）の「全体の評定平均値」が3.5以上の者を特別優遇奨学生として採用し、授業料から年額400,000円を原則として２年間減額します。３年次および４年次における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。

社会人入試

社会人入試のポイント

高等学校等の卒業後に３年以上の社会経験を有し、2026年4月1日現在の満年齢が21歳以上に達している方が受験できます。
社会人入試で合格された方は、「社会人奨学生」として採用し、入学金の免除に加えて授業料の半額を減額します。

出願資格

次の（１）～（５）のいずれかに該当する者で、2026年4月1日現在において、社会人としての経験〈職業経験（正社員・アルバイト、家事等）は問わない〉を３年以上有し、入学時に満21歳以上に達しており、本学にて専門知識の修得に強い意志を持つ者

（１）高等学校もしくは中等教育学校を卒業し、３年以上経過した者
（２）通常の課程による12年の学校教育を修了し、３年以上経過した者
（３）文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験（旧：大学入学資格検定）に合格した者または2026年3月までに合格見込みで、３年以上の社会経験を有する者
（４）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者で3年以上経過した者
（５）本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認められた者で2026年3月31日までに21歳に達する者で、３年以上の社会経験を有する者

上記（５）で出願を希望する場合は、出願前に個別の入学資格審査の手続きが必要ですので、本学入学試験課にお問い合わせください。　フリーダイヤル 0120-373-072　［平日9:00～17:30］

募集人員

入試種別	期	人間関係学部		健康福祉学部		短期大学部
		心理学科	子ども発達学科	医療栄養学科	総合福祉学科	幼児教育学科
社会人入試	前期・後期	若干名	若干名	若干名	若干名	６名

入試日程

入試種別	期	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第１次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
社会人入試	前期	11月22日㈯	11月　1日㈯～11月13日㈭	12月　1日㈪	12月11日㈭	12月25日㈭
	後期	3月13日㈮	2月19日㈭～　3月　4日㈬	3月17日㈫	3月25日㈬	

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。
・口頭試問は取得を希望する資格について試問します。

入試種別	期	選考方法	時間	配点	総合点
社会人入試	前期・後期	・入学希望理由書（「志望動機と入学後の抱負」各300字以内） ・面接 ＋ 口頭試問（個人）	― 10分	50点 50点	100点

試験会場

本学　　P.82～83を参照してください。

入試時間割

入試種別	期	9:00~9:30	9:30~9:50	9:50~
社会人入試	前期・後期	受付	諸注意	面接 ＋ 口頭試問（個人）

P.22～23 「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

入学検定料

35,000円

支払い方法についてはP.11を参照してください。

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。
また、P.17の「❶❷の該当者」は、下記の出願書類の他に、必要書類を同封して郵送してください。

（1）入学願書／本学所定のもの
（2）調査書／文部科学省制定様式による出身学校長作成のもの ※厳封、開封無効
※高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は「合格証明書」「合格成績証明書」を提出してください。
※廃校、被災、調査書の保存期限の経過、その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は、「卒業証明書」および「保存期間経過証明書」を提出してください。
（3）履歴書／本学所定のもの
（4）入学希望理由書／本学所定のもの

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

社会人奨学生

【人間関係学部／健康福祉学部】
社会人入試による合格者には、入学金の免除に加えて授業料の半額を原則として４年間減額します。
【短期大学部】
社会人入試による合格者には、入学金の免除に加えて授業料の半額を原則として２年制の場合は２年間、３年制（３年LaLa履修制度）の場合は３年間減額します。

外国人留学生入試

出願資格

次の条件をすべて満たす者

（1）外国籍を有する者

（2）外国において12年以上の学校教育の課程を修了した者、またはそれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

（3）日常生活および講義の理解に支障のない日本語能力を有する者

（4）本学の学生として在留資格「留学」の資格を取得できる者

（5）原則として日本語教育機関に在籍している者

（6）在籍する教育施設等を2026年3月に修了見込みの者

（7）独立行政法人日本学生支援機構が2024年6月以降に実施した日本留学試験のうち、本学が指定した教科を受験した者
本学の指定教科：「日本語」《450点満点》、「総合科目」（日本語による出題）《200点満点》のうち、いずれか１教科

（8）日本語能力試験N2以上の合格者または日本留学試験（日本語）の得点210点以上の者

募集人員

入試種別	期	人間関係学部		健康福祉学部		短期大学部
		心理学科	子ども発達学科	医療栄養学科	総合福祉学科	幼児教育学科
外国人留学生入試	前期・後期	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名

入試日程

入試種別	期	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
外国人留学生入試	前期	11月22日㈯	11月　1日㈯～11月13日㈭	12月　1日㈪	12月11日㈭	12月25日㈭
	後期	3月13日㈭	2月19日㈭～　3月　4日㈬	3月17日㈫	3月25日㈬	

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。

・口頭試問は取得を希望する資格について試問します。

入試種別	期	選考方法	時間	配点	総合点
外国人留学生入試	前期・後期	・入学希望理由書（「志望動機と入学後の抱負」各300字以内） ・面接 ＋ 口頭試問（個人）	― 10分	50点 50点	100点

試験会場

本学　　P.82～83を参照してください。

入試時間割

入試種別	期	9:00～9:30	9:30～9:50	9:50～
外国人留学生入試	前期・後期	受付	諸注意	面接 ＋ 口頭試問（個人）

P.22～23　「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

入学検定料

35,000円
支払い方法についてはP.11を参照してください。

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。
また、P.17の「❶❷の該当者」およびP.19の「日本学生支援機構・大学等奨学生採用候補者」は、下記の出願書類の他に、必要書類を同封して郵送してください。

（1）入学願書／本学所定のもの
（2）調査書、成績証明書、卒業証明書または卒業見込み証明書（日本語に訳したもの）
（3）（独）日本学生支援機構が実施した日本留学試験の成績通知のコピー
（4）パスポートのコピー、在留カードのコピーまたは住民票（日本国内在住者のみ）
（5）履歴書／本学所定のもの（日本語にて記入）
（6）入学希望理由書／本学所定のもの（本学ホームページよりダウンロード可）
（7）身元保証書／本学所定のもの（保証人は日本国内に居住し、保証能力を有する者／保証人の自筆署名、捺印）

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

外国人奨学生

【人間関係学部／健康福祉学部】
外国人留学生入試による合格者には、入学金の半額および授業料の半額を原則として４年間減額します。
【短期大学部】
外国人留学生入試による合格者には、入学金の半額および授業料の半額を原則として２年間減額します。

帰国生徒入試

出願資格

次のいずれかに該当する者で、日本国籍を有し、保護者の海外在留等により外国の学校教育を受けた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者

（1）外国の正規の学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を、2024年4月から2026年3月31日までに卒業（修了）した者または卒業（修了）見込みの者で、12年の課程のうち、外国において最終学年を含めて2年以上継続して正規の学校教育を受けている者

（2）日本の高等学校を2023年4月から2026年3月31日までに卒業または卒業見込みの者で、2年以上継続して外国の正規の学校教育制度に基づく中学校・高等学校（7学年以上に相当する課程）を受けた者

（3）国際バカロレア機構による大学入学資格として認められている国際バカロレア資格を取得した者

（4）ドイツ連邦共和国の各州によるアビトゥア資格、フランス共和国によるバカロレア資格等大学入学資格として認められている資格を有する者

※外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学したものについての当該期間は、外国において外国における教育を受けたものとみなさない。

募集人員

入試種別	期	人間関係学部		健康福祉学部		短期大学部
		心理学科	子ども発達学科	医療栄養学科	総合福祉学科	幼児教育学科
帰国生徒入試	前期・後期	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名

入試日程

入試種別	期	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
帰国生徒入試	前期	11月22日(土)	11月 1日(土)～11月13日(木)	12月 1日(月)	12月11日(木)	12月25日(木)
	後期	3月13日(金)	2月19日(木)～ 3月 4日(水)	3月17日(火)	3月25日(水)	

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。
・口頭試問は取得を希望する資格について試問します。

入試種別	期	選考方法	時間	配点	総合点
帰国生徒入試	前期・後期	・入学希望理由書（「志望動機と入学後の抱負」各300字以内） ・面接 ＋ 口頭試問（個人）	― 10分	50点 50点	100点

試験会場

本学　　P.82～83を参照してください。

入試時間割

入試種別	期	9:00～9:30	9:30～9:50	9:50～
帰国生徒入試	前期・後期	受付	諸注意	面接 ＋ 口頭試問（個人）

P.22～23 「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

入学検定料

35,000円
支払い方法についてはP.11を参照してください。

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。
また、P.17の「❶❷の該当者」およびP.19の「日本学生支援機構・大学等奨学生採用候補者」は、下記の出願書類の他に、必要書類を同封して郵送してください。

（1）入学願書／本学所定のもの
（2）文部科学省制定様式による出身学校の調査書、成績証明書、卒業証明書または卒業見込み証明書（またはそれに準ずるもの）
　　複数の高等学校などに在籍した場合は、すべての学校について成績証明書を提出してください
（3）保護者の海外在留証明書
（4）履歴書／本学所定のもの
（5）入学希望理由書／本学所定のもの

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

再入学試験

出願資格

次のいずれかに該当する者

（1）本学に1年以上在籍し、願い出により退学した者（原則として退学後2年以内。ただし、年度途中で退学した場合は、退学した年度の4月から起算して2年以内とする）

（2）直近2年以内の3月31日付で除籍となった者で未納学費を完納した者

※再入学を希望する場合には、2026年2月12日（木）までに「再入学願」を保証人連署のうえ、入学試験課に申し出てください。
退学時の在籍学科および関係部局と事前相談をしていただきます。なお、再入学できる学部・学科は、退学前に在籍した同一学部・学科とし、学年は原則として退学時に在籍していた年次とします。希望者は事前相談後、「再入学志願書」「健康診断書」を定められた期間内に提出してください。

再入学を希望する場合は、本学入学試験課にお問い合わせください。
フリーダイヤル 0120-373-072　［平日9:00～17:30］

入試日程

入試種別	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
再入学試験	3月13日㈮	2月19日㈭～3月4日㈬	3月17日㈫	3月25日㈬	

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。

入試種別	選考方法	時間	配点	総合点
再入学試験	・志望動機書（600字以内） ・面接（個人）	― 10分	50点 50点	100点

試験会場

本学　　P.82～83を参照してください。

入試時間割

入試種別	9:00～9:30	9:30～9:50	9:50～
再入学試験	受付	諸注意	面接（個人）

P.22～23　「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

入学検定料

35,000円
支払い方法についてはP.11を参照してください。

特待生選考試験

受験について

（１）指定校推薦入試（学校推薦型選抜）、公募制推薦入試（学校推薦型選抜）、ファミリー入試（総合型選抜）、ＡＯ入試（総合型選抜）Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期、幼児教育実践力入試（総合型選抜）のいずれかにおいて合格し、第１次入学手続きを済まされた方が受験できます
（２）特待生選考試験の受験料は不要です
（３）特待生選考試験を希望する場合は、合格通知添書記載のパスワードをWEB出願システムに入力し、下記出願期間内に出願してください
（４）特待生選考試験は、一般選抜前期Ｂ日程と同一日程・同一問題で実施します　＊短期大学部の受験生も２教科での選考となります

優秀奨学生

特待生選考試験の成績上位者は「優秀奨学生」として採用します。
優秀奨学生に採用された者の奨学金の減免額は、成績により次の①から③のいずれかとなります。
①優秀奨学生Ａ　授業料・教育充実費を免除
②優秀奨学生Ｂ　授業料・教育充実費の半額を減額
③優秀奨学生Ｃ　入学金を免除（入学時のみ）
【人間関係学部／健康福祉学部】
特待生選考試験の成績上位者は、原則として２年間、奨学金により学納金を減免します。３年次および４年次における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。
【短期大学部】
特待生選考試験の成績上位者は、原則として１年間（３年*LaLa*履修制度利用者は原則として２年間）、奨学金により学納金を減免します。２年次（３年*LaLa*履修制度利用者は３年次）における奨学生の採用については、入学後の成績により審査の上、決定します。

選考試験日程

選考区分	選考日	出願期間（消印有効）	選考方法	試験会場	結果発表
特待生選考試験	2月4日㈬	第1次入学手続き完了日～2026年1月15日㈭	2教科・2科目の学力試験	本学	2月18日㈬

選考方法

・学力試験・・・1教科50分、マークシート方式　・受験教科は出願時の事前登録制です

選考区分	教科	科目名 および 出題範囲	時間	配点	総合点
特待生選考試験	国語	現代の国語、言語文化（古文、漢字を除く）	50分	100点	２教科・2科目200点
	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ	50分	100点	
	数学	数学Ⅰ、数学Ａ			
	理科	化学（化学基礎）、生物（生物基礎）いずれか１科目	50分	100点	

※英語と数学は同じ時刻に試験を実施します。英語と数学の２教科選択はできません。

試験時間割

入試の際の時間割と受付時間が異なりますのでご注意ください。

受験する教科・科目は、出願の際に登録していただきます。（事前登録制）

選考区分	8:40~9:00	9:20~9:40	9:40~10:30	10:30~10:55	10:55~11:45	11:45~12:10	12:10~13:00
特待生選考試験	受付	諸注意	国 語	答案回収 休憩	英 語・数 学	答案回収 休憩	理 科

※国語を受験しない方も9:00までに受付を済ませてください。受験しない教科・科目がある場合は、控室で待機していただきます。
※英語または数学で受験科目が終了する場合は、英語または数学の答案が回収された時点で帰宅できます。

P.22～23　「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

東海学院大学の学費等について

東海学院大学納入金　全学部・学科 共通

		第1次入学手続き（入学金）	第2次入学手続き（1年次前期分）	1年次 後期学費（10月に納入）	年　額
入学金(入学時のみ)		200,000円			200,000円
学費	授　業　料		350,000円	350,000円	700,000円
学費	教育充実費		220,000円	220,000円	440,000円
教育後援会費※	入会金		初年度のみ 3,000円		初年度のみ 3,000円
教育後援会費※	会費		毎年度　20,000円		毎年度　20,000円
学生会費※	入会金		初年度のみ 1,000円		初年度のみ 1,000円
学生会費※	会費		毎年度　3,500円		毎年度　3,500円
合　計		200,000円	597,500円	570,000円	1,367,500円

・上記学費の他に、実習の際に個人に係る消耗品費、教科書費用、資格取得のためには資格課程履修費等がかかります。
・次年度以降の学費等については、人件費、物価の上昇及び教育研究条件の向上等を勘案して金額をスライドすることがあります。
※委託徴収金として本学が関係団体から依頼を受け徴収するものです。
※「高等教育の修学支援新制度」による減免の対象となるのは、入学金および授業料のみです。

資格課程履修費

免許状や資格を取得するためには、資格課程履修費（資格取得のための授業や学外実習等に関する諸経費）の納入が必要になります。また、免許状や認定証の申請のために、申請料や手数料が必要な場合があります。
納入方法は、１年次前期以降の７回（１年次８月・２月、２年次８月・２月、３年次８月・２月、４年次８月）で納入していただきます。学年や学期で資格の取得を止める場合には、定められた期間に必要な手続きをすれば資格課程履修費の納入は必要がなくなります。なお、一度納入された資格課程履修費は返還いたしません。詳しくは、入学後のガイダンス等で説明します。

資格課程の種類			資格課程履修費	
			各セメスター	総　額
教職課程	幼稚園教諭一種		20,000円	140,000円
教職課程	幼稚園教諭一種・小学校教諭一種両免		30,000円	210,000円
教職課程	小学校教諭一種		20,000円	140,000円
教職課程	小学校教諭一種・中学校教諭一種（英語）両免		30,000円	210,000円
教職課程	中学校教諭一種のみ、または中学・高等学校教諭一種両免	中（英語）	15,000円	105,000円
教職課程	中学校教諭一種のみ、または中学・高等学校教諭一種両免	中（社会）、高（公民）	15,000円	105,000円
教職課程	中学校教諭一種のみ、または中学・高等学校教諭一種両免	保健体育	20,000円	140,000円
教職課程	高等学校教諭一種	福祉、公民	10,000円	70,000円
教職課程	高等学校教諭一種	保健体育	15,000円	105,000円
教職課程	栄養教諭一種		10,000円	70,000円
教職課程	特別支援学校教諭一種*		10,000円	70,000円
学校図書館司書教諭課程*			10,000円	70,000円
保育士課程			20,000円	140,000円
保育士課程＋幼稚園教諭一種			30,000円	210,000円
公認心理師養成課程			20,000円	140,000円
言語聴覚士養成課程			40,000円	280,000円
救急救命士養成課程			50,000円	350,000円
社会福祉士養成課程			20,000円	140,000円
精神保健福祉士養成課程			20,000円	140,000円
介護福祉士養成課程			40,000円	280,000円
社会福祉士養成課程・精神保健福祉士養成課程両免			30,000円	210,000円
社会福祉士養成課程・介護福祉士養成課程両免			50,000円	350,000円
臨床工学技士養成課程			40,000円	280,000円
栄養士のみ、または栄養士・管理栄養士課程			20,000円	140,000円
栄養士・臨床検査技師養成課程			30,000円	210,000円
栄養士・管理栄養士課程＋臨床検査技師養成課程			40,000円	280,000円

・資格課程履修費については、人件費、物価の上昇及び教育研究条件の向上等を勘案して金額をスライドすることがあります。
・小学校教諭一種、中学校教諭一種（英語）、特別支援学校教諭一種を組合わせての免許状取得は可能ですが、ここに幼稚園教諭一種、保育士資格取得を加えることはカリキュラムの関係で困難です。
・「特別支援学校教諭一種」および「学校図書館司書教諭課程」は基礎免許が必要です。

その他の納付金（委託徴収金）

委託徴収金は、本学が関係団体から依頼を受け徴収するものです。学費と合算し、口座振替により徴収します。

項　目	納入期日	金　額
四年生会費※	４年次の後期１回のみ	31,000円
同 窓 会 費	４年次の後期１回のみ	6,000円

※謝恩会費、卒業アルバム費、卒業記念品費として徴収します。

※人件費、物価の上昇等を勘案し、金額をスライドすることがあります。

入学手続取消

●専願制における入学試験では、入学することが出願条件のため入学手続きの取り消し（入学辞退）はできません。
〔指定校推薦入試（学校推薦型選抜）、公募制推薦入試（学校推薦型選抜）の専願制、スポーツ推薦入試（学校推薦型選抜）、ファミリー入試（総合型選抜）、ＡＯ入試（総合型選抜）〕

●入学手続きを完了した後、諸事情により入学手続きを取り消す場合は、速やかに入学試験課まで電話連絡してください。
その後、2026年３月31日（火）【必着】までに、次の内容を記載したものを入学試験課まで郵送（簡易書留）してください。

・入学試験の種別･区分　・入学手続きを行った学部学科名　・受験番号　・合格者氏名の自署押印
・郵便番号および住所　・電話番号　・保護者氏名の自署押印　・保護者電話番号　・手続き取り消しの理由

入学手続費の返還について

一度納入された入学手続費および学費は返還できません。
ただし、併願制の入試を受験して合格後、第１次入学手続きを行い、第２次入学手続費を納入した場合には、2026年３月31日（火）【必着】までに所定の入学手続取消（入学辞退）の手続きを行った受験生に対して、入学辞退の理由の如何を問わず、納入された金額から入学金を除き、返金手数料を差し引いた全額を返還します。なお、返金は2026年５月になる見込みです。

東海学院大学短期大学部の学費等について

東海学院大学短期大学部納入金

2年制

		第1次入学手続き（入学金）	第2次入学手続き（1年次前期分）	1年次 後期学費（10月に納入）	年　額
入学金（入学時のみ）		200,000円			200,000円
学費	授　業　料		350,000円	350,000円	700,000円
学費	教育充実費		150,000円	150,000円	300,000円
実験実習費			25,000円	25,000円	50,000円
教育後援会費※	入会金		初年度のみ 2,000円		初年度のみ 2,000円
教育後援会費※	会費		毎年度　20,000円		毎年度　20,000円
学生会費※	入会金		初年度のみ 1,000円		初年度のみ 1,000円
学生会費※	会費		毎年度　3,000円		毎年度　3,000円
合　計		200,000円	551,000円	525,000円	1,276,000円

3年制（3年LaLa履修制度）

		第1次入学手続き（入学金）	第2次入学手続き（1年次前期分）	1年次 後期学費（10月に納入）	年　額
入学金（入学時のみ）		150,000円			150,000円
学費	授　業　料		220,000円	220,000円	440,000円
学費	教育充実費		87,500円	87,500円	175,000円
実験実習費			17,500円	17,500円	35,000円
教育後援会費※	入会金		初年度のみ 2,000円		初年度のみ 2,000円
教育後援会費※	会費		毎年度　20,000円		毎年度　20,000円
学生会費※	入会金		初年度のみ 1,000円		初年度のみ 1,000円
学生会費※	会費		毎年度　3,000円		毎年度　3,000円
合　計		150,000円	351,000円	325,000円	826,000円

・次年度以降の学費等については、人件費、物価の上昇及び教育研究条件の向上等を勘案して金額をスライドすることがあります。
・資格を取得する場合は、別途資格課程履修費等の納入が必要になります。
・3年制（3年LaLa履修制度）は月割分納も可能です。希望者は合格後に申請が必要となります。
※委託徴収金として本学が関係団体から依頼を受け徴収するものです。
※「高等教育の修学支援新制度」による減免の対象となるのは、入学金および授業料（2年制の減免上限額は半期310,000円）のみです。なお、短期大学部の3年制は長期履修学生制度のため、支援期間の上限は2年間となります。

資格課程履修費

免許状や資格を取得するためには、資格課程履修費（資格取得のための授業や学外実習等に関する諸経費）の納入が必要になります。また、免許状や認定証の申請のために、申請料や手数料が必要な場合があります。
納入方法は、指定口座から引き落としとなります。資格課程履修費の納入がない場合は、当該課程の履修登録が取り消されます。なお、一度納入された資格課程履修費は返還いたしません。詳しくは、入学後のガイダンス等で説明します。

資格課程の種類	2年制		3年制	
	資格課程履修費	納入時期	資格課程履修費	納入時期
教職課程（幼稚園教諭二種）	20,000円	1年次 前期	8,000円	1年次 前期
	20,000円	1年次 後期	8,000円	1年次 後期
			8,000円	2年次 前期
			8,000円	2年次 後期
			8,000円	3年次 前期
保育士課程	30,000円	1年次 前期	14,000円	1年次 前期
	20,000円	1年次 後期	14,000円	1年次 後期
	20,000円	2年次 前期	14,000円	2年次 前期
			14,000円	2年次 後期
			14,000円	3年次 前期

・資格課程履修費については、人件費、物価の上昇及び教育研究条件の向上等を勘案して金額をスライドすることがあります。

その他の納付金（委託徴収金）

委託徴収金は、本学が関係団体から依頼を受け徴収するものです。学費と合算し、口座振替により徴収します。

項　目	納入期日	金　額
学生会費（卒業年次生会費）※	最終年次の後期１回のみ	26,500円
同窓会費	最終年次の後期１回のみ	6,000円

※謝恩会費、卒業アルバム費として卒業年次生会費を徴収します。
※人件費、物価の上昇等を勘案し、金額をスライドすることがあります。

入学手続取消

●専願制における入学試験では、入学することが出願条件のため入学手続きの取り消し（入学辞退）はできません。
〔指定校推薦入試（学校推薦型選抜）、公募制推薦入試（学校推薦型選抜）の専願制、スポーツ推薦入試（学校推薦型選抜）、ファミリー入試（総合型選抜）、ＡＯ入試（総合型選抜）、幼児教育実践力入試（総合型選抜）〕

●入学手続きを完了した後、諸事情により入学手続きを取り消す場合は、速やかに入学試験課まで電話連絡してください。
その後、2026年３月31日（火）【必着】までに、次の内容を記載したものを入学試験課まで郵送（簡易書留）してください。
・入学試験の種別･区分　・入学手続きを行った学部学科名　・受験番号　・合格者氏名の自署押印
・郵便番号および住所　・電話番号　・保護者氏名の自署押印　・保護者電話番号　・手続き取り消しの理由

入学手続費の返還について

一度納入された入学手続費および学費は返還できません。
ただし、併願制の入試を受験して合格後、第１次入学手続きを行い、第２次入学手続費を納入した場合には、2026年３月31日（火）【必着】までに所定の入学手続取消（入学辞退）の手続きを行った受験生に対して、入学辞退の理由の如何を問わず、納入された金額から入学金を除き、返金手数料を差し引いた全額を返還します。なお、返金は2026年５月になる見込みです。

東海学院大学
編入学
入学試験要項

東海学院大学は2026年度2年次および3年次への編入生を募集します。
本学のアドミッションポリシー(P.２～３)をご理解いただき出願してください。

募集学部学科・入試種別・期・募集人員

※入学年次(２年次・３年次)については、編入学を行う課程の既修得単位および履修証明書を基に予備審査を行い通知します。各出願開始日の１ヶ月前までに予備審査の申請をしてください(申請から通知まで概ね１ケ月程かかります)。

免許や資格を取得するには、本学が指定する科目を履修する必要があるため、編入学後の２年間または３年間で取得できない場合があります。免許や資格取得の詳細は、入学試験課までお問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-373-072　[平日9:00～17:30]

年次	学部・学科	入試種別・期	募集人員
2年次編入学	人間関係学部／心理学科・子ども発達学科 健康福祉学部／医療栄養学科・総合福祉学科	特別編入学試験　(前期・中期・後期) 指定校推薦編入学試験　(前期・中期・後期) 一般編入学試験　(前期・中期・後期) 社会人編入学試験　(前期・中期・後期)	各学科とも 若干名
3年次編入学	人間関係学部／心理学科・子ども発達学科 健康福祉学部／管理栄養学科・総合福祉学科		

入試日程　(２年次編入学・３年次編入学 共通)

入試種別	期	試験日	出願期間(消印有効)	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
特別編入学試験 指定校推薦編入学試験 一般編入学試験 社会人編入学試験	前期	10月11日(土)	9月23日(火)～10月　2日(木)	11月　4日(火)	11月14日(金)	12月25日(木)
	中期	12月13日(土)	11月24日(月)～12月　4日(木)	12月22日(月)	1月　7日(水)	1月21日(水)
	後期	2月21日(土)	2月　2日(月)～　2月12日(木)	3月　3日(火)	3月13日(金)	3月25日(水)

特別編入学試験（専願制）【2年次編入学・3年次編入学】

特別編入学試験のポイント

特別編入学試験において合格した方は、「編入奨学生」として採用し、入学金を免除します。また、学費のうち教育充実費が免除されます。さらに、2年次編入学生は3年間、3年次編入学生は2年間、授業料が年額400,000円となります。

出願資格

（1）東海学院大学短期大学部、東海女子短期大学、東海学院大学、東海女子大学、東海デザイン専門学校を卒業または2026年3月に卒業見込みで、本学を専願にて受験し合格したら必ず入学する者

（2）本学が特に指定する短期大学、高等専門学校および専修学校を卒業または2026年3月に卒業見込みで、本学を専願にて受験し合格したら必ず入学する者

※本学が特に指定する短期大学、高等専門学校および専修学校の出身者を受け入れる入試制度です。該当する短期大学、高等専門学校および専修学校宛に案内等を送付しますので、受験を希望される方は自分の出身の短期大学、高等専門学校および専修学校が該当するかどうか進路・進学担当の先生にお尋ねください。

単位認定について

出身学校などでの修得単位は、本学が教育上有益と認める場合、2年次編入学は32単位、3年次編入学は62単位を上限として、本学の授業科目に単位認定することができます（東海学院大学編入学取扱規程に準ずる）。学部・学科の卒業要件および目指す資格によっては、卒業まで3年以上かかる場合もあります。

入試日程

入試種別	期	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
特別編入学試験	前期	10月11日㈯	9月23日㈫～10月 2日㈭	11月 4日㈫	11月14日㈮	12月25日㈭
	中期	12月13日㈯	11月24日㈪～12月 4日㈭	12月22日㈪	1月 7日㈬	1月21日㈬
	後期	2月21日㈯	2月 2日㈪～ 2月12日㈭	3月 3日㈫	3月13日㈮	3月25日㈬

出願開始日の1ケ月前までに予備審査の申請をしてください。

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。
・口頭試問は取得を希望する資格について試問します。

入試種別	期	選考方法	時間	配点	総合点
特別編入学試験	前期・中期・後期	・志望動機書 600字以内 ・面接 ＋ 口頭試問（個人）	― 10分	50点 50点	100点

入試時間割

入試種別	期	9:00～9:30	9:30～9:50	9:50～
特別編入学試験	前期・中期・後期	受付	諸注意	面接 ＋ 口頭試問（個人）

P.22～23 「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

試験会場

本学　　P.82～83を参照してください。

入学検定料

35,000円
支払い方法についてはP.11を参照してください。

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。

（1）入学願書／本学所定のもの
（2）卒業証明書または卒業見込み証明書
（3）成績証明書（予備審査のものから変更がなければ提出不要）
（4）志望動機書／本学所定のもの

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

※編入学試験に合格して入学する方は、本学編入学の際に単位認定審査を受ける必要があります。3月下旬までに出身学校の「最終確定の成績証明書（取得単位を含む）」および「シラバス」を提出いただきますので、事前に準備いただきますようお願いいたします。

指定校推薦編入学試験（専願制）【2年次編入学・3年次編入学】

指定校推薦編入学のポイント

（1）本学が指定する短期大学、高等専門学校および専修学校の出身者で、一定の出願資格を満たす方を受け入れる入試制度です。
（2）指定校推薦編入学試験において合格した方は、「編入奨学生」として採用し、学費のうち教育充実費が免除されます。
　　また、2年次編入学生は3年間、3年次編入学生は2年間、授業料が年額400,000円となります。

出願資格

本学が指定する短期大学、高等専門学校および専修学校を 2026 年 3 月に卒業見込みで、人物良好で当該短期大学長または学校長の推薦を受け本学を専願にて受験し、合格したら必ず入学する者

※本学が指定する短期大学、高等専門学校および専修学校の出身者を受け入れる入試制度です。該当する短期大学、高等専門学校および専修学校宛に案内等を送付しますので、受験を希望される方は自分の出身の短期大学、高等専門学校および専修学校が該当するかどうか進路・進学担当の先生にお尋ねください。

単位認定について

出身学校などでの修得単位は、本学が教育上有益と認める場合、2年次編入学は 32 単位、3年次編入学は 62 単位を上限として、本学の授業科目に単位認定することができます（東海学院大学編入学取扱規程に準ずる）。学部・学科の卒業要件および目指す資格によっては、卒業まで3年以上かかる場合もあります。

入試日程

入試種別	期	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
指定校推薦編入学試験	前期	10月11日㈯	9月23日㈫～10月 2日㈭	11月 4日㈫	11月14日㈮	12月25日㈭
	中期	12月13日㈯	11月24日㈪～12月 4日㈭	12月22日㈪	1月 7日㈬	1月21日㈬
	後期	2月21日㈯	2月 2日㈪～ 2月12日㈭	3月 3日㈫	3月13日㈮	3月25日㈬

出願開始日の１ケ月前までに予備審査の申請をしてください。

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。
・口頭試問は取得を希望する資格について試問します。

入試種別	期	選考方法	時間	配点	総合点
指定校推薦編入学試験	前期・中期・後期	・志望動機書　600字以内 ・面接 ＋ 口頭試問（個人）	－ 10分	50点 50点	100点

入試時間割

入試種別	期	9:00～9:30	9:30～9:50	9:50～
指定校推薦編入学試験	前期・中期・後期	受付	諸注意	面接 ＋ 口頭試問（個人）

P.22～23 「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

試験会場

本学　　P.82～83を参照してください。

入学検定料

35,000円
支払い方法についてはP.11を参照してください。

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。

（1）入学願書／本学所定のもの
（2）出身短期大学長または学校長が作成した推薦書／本学所定のもの
（3）成績証明書（予備審査のものから変更がなければ提出不要）
（4）卒業証明書または卒業見込み証明書
（5）志望動機書／本学所定のもの

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

※編入学試験に合格して入学する方は、本学編入学の際に単位認定審査を受ける必要があります。3月下旬までに出身学校の「最終確定の成績証明書（取得単位を含む）」および「シラバス」を提出いただきますので、事前に準備いただきますようお願いいたします。

一般編入学試験・社会人編入学試験（併願可）【2年次編入学・3年次編入学】

一般編入学試験・社会人編入学試験のポイント

一般編入学試験または社会人編入学試験において合格した方は、「編入奨学生」として採用し、学費のうち教育充実費が免除されます。また、2年次編入学生は3年間、3年次編入学生は2年間、授業料が年額600,000円となります。

出願資格

■一般編入学試験

次のいずれかに該当する者

（1）大学卒業者または2026年3月に卒業見込みの者

（2）短期大学または高等専門学校を卒業した者または2026年3月に卒業見込みの者

（3）専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法（昭和22年法律第26号）第132条の規定により大学に編入学することができる者

（4）外国において、学校教育における14年の課程を修了した者

（5）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者

（6）我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者

（7）外国において、学校教育における16年の課程に14年以上在学し、所定の学修成果を有すると認められる者

（8）2年次編入学 … 大学に1年以上在学（休学期間を除く）し、かつ30単位以上修得した者（2026年3月までに修得見込みの者を含む）

3年次編入学 … 大学に2年以上在学（休学期間を除く）し、かつ62単位以上修得した者（2026年3月までに修得見込みの者を含む）

■社会人編入学試験

（1）日本の大学・短期大学・高等専門学校を卒業した者または専修学校の専門課程（修業年限が2年以上でその他文部科学大臣の定める基準を満たすもの）を修了し、その後3年以上の社会的経験を有する者

入試日程

入試種別	期	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
一般編入学試験 社会人編入学試験	前期	10月11日(土)	9月23日(火)～10月 2日(木)	11月 4日(火)	11月14日(金)	12月25日(木)
	中期	12月13日(土)	11月24日(月)～12月 4日(木)	12月22日(月)	1月 7日(水)	1月21日(水)
	後期	2月21日(土)	2月 2日(月)～ 2月12日(木)	3月 3日(火)	3月13日(金)	3月25日(水)

出願開始日の1ケ月前までに予備審査の申請をしてください。

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。
・口頭試問は取得を希望する資格について試問します。

入試種別	期	選考方法	時間	配点	総合点
一般編入学試験 社会人編入学試験	前期・中期・後期	・志望動機書　600字以内 ・面接 ＋ 口頭試問（個人）	― 10分	50点 50点	100点

入試時間割

入試種別	期	9:00～9:30	9:30～9:50	9:50～
一般編入学試験 社会人編入学試験	前期・中期・後期	受付	諸注意	面接 ＋ 口頭試問（個人）

P.22～23 「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

試験会場

本学　　P.82～83を参照してください。

入学検定料

35,000円
支払い方法についてはP.11を参照してください。

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。

（1）入学願書／本学所定のもの
（2）成績証明書（予備審査のものから変更がなければ提出不要）
（3）卒業証明書または卒業見込み証明書
　※卒業に該当しない場合には、在籍期間を証明する書類を提出してください。
（4）履歴書／本学所定のもの　　社会人編入学試験出願者のみ
（5）志望動機書／本学所定のもの　社会人編入学試験出願者のみ

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

※編入学試験に合格して入学する方は、本学編入学の際に単位認定審査を受ける必要があります。3月下旬までに出身学校の「最終確定の成績証明書（取得単位を含む）」および「シラバス」を提出いただきますので、事前に準備いただきますようお願いいたします。

編入学生の学費等について

すべての編入学生に編入奨学生（授業料減額および教育充実費免除）が適用されます。
ただし、指定年数を超過した場合は、一般学費が適用されます。

編入学納入金　全学部・学科 共通

●特別編入学試験　（2年次編入学・3年次編入学）

		第1次入学手続き（入学金）	第2次入学手続き（初年度前期分）	初年度後期学費（10月に納入）	年　額
入学金（入学時のみ）		免 除			
授業料			200,000円	200,000円	400,000円
教育後援会費※	入会金		初年度のみ 3,000円		初年度のみ 3,000円
	会費		毎年度　20,000円		毎年度　20,000円
学生会費※	入会金		初年度のみ 1,000円		初年度のみ 1,000円
	会費		毎年度　3,500円		毎年度　3,500円
合　計			227,500円	200,000円	427,500円

●指定校推薦編入学試験　（2年次編入学・3年次編入学）

		第1次入学手続き（入学金）	第2次入学手続き（初年度前期分）	初年度後期学費（10月に納入）	年　額
入学金（入学時のみ）		200,000円			200,000円
授業料			200,000円	200,000円	400,000円
教育後援会費※	入会金		初年度のみ 3,000円		初年度のみ 3,000円
	会費		毎年度　20,000円		毎年度　20,000円
学生会費※	入会金		初年度のみ 1,000円		初年度のみ 1,000円
	会費		毎年度　3,500円		毎年度　3,500円
合　計		200,000円	227,500円	200,000円	627,500円

●一般編入学試験、社会人編入学試験　（2年次編入学・3年次編入学）

		第1次入学手続き（入学金）	第2次入学手続き（初年度前期分）	初年度後期学費（10月に納入）	年　額
入学金（入学時のみ）		200,000円			200,000円
授業料			300,000円	300,000円	600,000円
教育後援会費※	入会金		初年度のみ 3,000円		初年度のみ 3,000円
	会費		毎年度　20,000円		毎年度　20,000円
学生会費※	入会金		初年度のみ 1,000円		初年度のみ 1,000円
	会費		毎年度　3,500円		毎年度　3,500円
合　計		200,000円	327,500円	300,000円	827,500円

・上記学費の他に、実習の際に個人に係る消耗品費、教科書費用、資格取得のためには資格課程履修費等がかかります。
・次年度以降の学費等については、人件費、物価の上昇及び教育研究条件の向上等を勘案して金額をスライドすることがあります。
※委託徴収金として本学が関係団体から依頼を受け徴収するものです。

資格取得に関する経費について

免許状や資格を取得するためには、資格課程履修費の納入が必要になります。また、免許状や認定証の申請のために、申請料や手数料が別途必要な場合があります。徴収方法や時期については、ガイダンス等で説明しますが、次頁の表を参考にしてください。

資格課程履修費

次頁の資格課程については、資格課程履修費（資格取得のための授業や学外実習等に関する諸経費）の納入が必要になります。
納入方法は、2年次編入の方は6セメスター（2年前期・後期、3年前期・後期、4年前期・後期分）、3年次編入の方は4セメスター（3年前期・後期、4年前期・後期分）において納入していただきます。
学年や学期で資格の取得を止める場合には、定められた期間に必要な手続きをすれば資格課程履修費の納入は必要がなくなります。なお、一度納入された資格課程履修費は返還いたしません。詳しくは、入学後のガイダンス等で説明します。

資格課程の種類			資格課程履修費		
			各セメスター	2年次編入者総額	3年次編入者総額
教職課程	幼稚園教諭一種		20,000円	120,000円	80,000円
	幼稚園教諭一種・小学校教諭一種両免		30,000円	180,000円	120,000円
	小学校教諭一種		20,000円	120,000円	80,000円
	小学校教諭一種・中学校教諭一種（英語）両免		30,000円	180,000円	
	中学校教諭一種のみ、または中学・高等学校教諭一種両免	中（英語）	15,000円	90,000円	
		中（社会）、高（公民）	15,000円	90,000円	60,000円
		保健体育	20,000円	120,000円	80,000円
	高等学校教諭一種	福祉、公民	10,000円	60,000円	40,000円
		保健体育	15,000円	90,000円	60,000円
	栄養教諭一種		10,000円	60,000円	40,000円
	特別支援学校教諭一種*		10,000円	60,000円	40,000円
学校図書館司書教諭課程*			10,000円	60,000円	40,000円
保育士課程			20,000円	120,000円	80,000円
保育士課程+幼稚園教諭一種			30,000円	180,000円	120,000円
公認心理師養成課程			20,000円	120,000円	
言語聴覚士養成課程			40,000円	240,000円	160,000円
救急救命士養成課程			50,000円	300,000円	200,000円
社会福祉士養成課程			20,000円	120,000円	80,000円
精神保健福祉士養成課程			20,000円	120,000円	80,000円
介護福祉士養成課程			40,000円	240,000円	160,000円
社会福祉士養成課程・精神保健福祉士養成課程両免			30,000円	180,000円	120,000円
社会福祉士養成課程・介護福祉士養成課程両免			50,000円	300,000円	200,000円
臨床工学技士養成課程			40,000円	240,000円	160,000円
栄養士のみ、または栄養士・管理栄養士課程			20,000円	120,000円	80,000円
栄養士・臨床検査技師養成課程			30,000円	180,000円	
栄養士・管理栄養士課程+臨床検査技師養成課程			40,000円	240,000円	

・資格課程履修費については、人件費、物価の上昇及び教育研究条件の向上等を勘案して金額をスライドすることがあります。
・小学校教諭一種、中学校教諭一種（英語）、特別支援学校教諭一種を組合わせての免許状取得は可能ですが、ここに幼稚園教諭一種、保育士資格取得を加えることはカリキュラムの関係で困難です。
・「特別支援学校教諭一種」および「学校図書館司書教諭課程」は基礎免許が必要です。

その他の納付金（委託徴収金）

委託徴収金は、本学が関係団体から依頼を受け徴収するものです。学費と合算し、口座振替により徴収します。

項　目	納入期日	金　額
四年生会費※	４年次の後期１回のみ	31,000円
同 窓 会 費	４年次の後期１回のみ	6,000円

※謝恩会費、卒業アルバム費、卒業記念品費として徴収します。　※人件費、物価の上昇等を勘案し、金額をスライドすることがあります。

入学手続取消

●専願制における入学試験では、入学することが出願条件のため入学手続の取消し（入学辞退）はできません。
〔特別編入学試験、指定校推薦編入学試験〕

●入学手続きを完了した後、諸事情により入学手続きを取り消す場合は、速やかに入学試験課まで電話連絡してください。
その後、2026年３月31日（火）【必着】までに、次の内容を記載したものを入学試験課まで郵送（簡易書留）してください。
・入学試験の種別・期　・入学手続きを行った学部・学科名　・受験番号　・合格者氏名の自署押印
・郵便番号および住所　・電話番号　・保護者氏名の自署押印　・保護者電話番号　・手続き取り消しの理由

入学手続費の返還について

一度納入された入学手続費および学費は返還できません。
ただし、併願制の入試を受験して合格後、第１次入学手続きを行い、第２次入学手続費を納入した場合には、2026年３月31日（火）【必着】までに所定の入学手続取消（入学辞退）の手続きを行った受験生に対して、入学辞退の理由の如何を問わず、納入された金額から入学金を除き、返金手数料を差し引いた全額を返還します。なお、返金手続きは2026年５月になる見込みです。

東海学院大学
大学院（修士課程）
入学試験要項

東海学院大学は2026年度大学院(修士課程)への入学生を募集します。
本学の研究上の目的とアドミッションポリシーをご理解いただき出願してください。

アドミッションポリシー（入学者受入方針）

大学院人間関係学研究科は、開設以来、心の問題の解決に努めるとともに、臨床心理学領域での予防活動を展開できる人材、さらには地域社会に貢献できる人材を育成することを教育理念としている。このような理念の下、人間関係学研究科は、ディプロマ・ポリシーならびにカリキュラム・ポリシーに掲げる教育を授けるために、次の諸条件を備えた学生を求める。

（1）人の行動や心理の問題について、その発生要因や問題解決への関心と主体的に学ぶ意欲を有する人。
（2）心理に関する支援が必要な者の多種多様な考えを尊重することができるとともに、対話を通じた心理支援を学習する上で必要なコミュニケーション能力を有している人。
（3）保健医療、教育、福祉等の分野で心理支援活動にあたることを目指すため、多様な人々とチームワークを形成することができる人。
（4）調査や実験で得られるデータに対して、統計処理等の分析を踏まえ、適切に解釈することができる人。
（5）国内外の先行研究から既知の知見・理論を学び、自身の学習や研究の参考とするため、日本語や英語で書かれた心理学領域の学術論文を読み解くことができる人。

ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

大学院人間関係学研究科は、建学の精神の理念に基づき、心の問題に取り組み、解決に努めると共に、予防活動を展開できる人材を養成し、地域社会に貢献することを目的とする。臨床心理学領域の専門的知識と技量及び豊かな人間性を有する人材を育成するために、学則で定められた所定の期間在学し、必要な単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受け、修士論文の審査及び試験に合格したうえで、以下の目標を達成した者に修士(心理学)の学位を授与する。

（1）臨床心理学領域の高度な専門的知識を有している。
- 心理療法の理論に関して全般的に理解しており、実践するための基本的な態度を身につけている。
- 保健医療、教育、福祉、司法・犯罪、産業・労働等の多様な心理臨床現場において必要な知識と倫理を有している。
- 心理臨床の領域における諸課題について、社会科学的手法や自然科学的アプローチに基づく調査・研究を行い、結果を学術論文として公表できる。
- 心の健康に関する知識の普及を図ることができる。

（2）対人支援に関わる十分な技量を備えている。
- 心理に関する支援が必要な者との良好な人間関係を築くためのコミュニケーションがとれる。
- 心理に関する支援が必要な者の課題を理解し、本人や周囲に対して、有益なフィードバックを行える。
- 関連する職種、機関の関係者と連携をとりながら協働できる。

（3）豊かな人間性を有している。
- 周囲の人に対し感謝の心を有し、社会や地域に貢献することができる。
- 自身と異なる多種多様な考えも尊重することができる。

カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

大学院人間関係学研究科は、ディプロマ・ポリシーに掲げる目標を達成するために、講義、演習及び実習を適切に組み合わせた授業科目を開講する。教育内容、教育方法、学修成果の評価については以下のように方針を定める。

1. 教育内容

心理臨床の基盤領域の学びを重視し、臨床心理学基礎分野の講義及び演習は必修科目と定め、確かな専門性を培う。心理臨床の技術的・実践的学びについては、1年次及び2年次の必修実習科目、心理臨床センターでの内部実習、あるいは学外の契約施設での外部実習等において、心理臨床現場における実践力を養う。臨床心理学に関連する選択科目群の履修を通して、保健医療、教育、福祉、司法・犯罪、産業・労働等の分野で心理支援活動を行うために必要な知識を深める。科学的アプローチを重視しつつ、心

理学専門領域の修士論文の作成を通して、公認心理師や臨床心理士の資格取得後も、自身の心理支援活動に対して研鑽を重ね、心の健康に関する知識の普及等も含めて地域社会への貢献ができ得る資質を形成する。

2. 教育方法

臨床心理学基礎領域に加え、臨床心理学専門領域の講義科目では、双方向型講義も取り入れ、保健医療、教育、福祉、司法・犯罪、産業・労働等の分野での心理支援活動に必要な専門的知識を教授する。演習や実習科目では、心理支援の知識や技法修得に加え、学内外の実習施設指導者等による指導の下、関連する職種との連携を通じ、職業倫理やコミュニケーション能力の獲得を目指す。更に、修士論文作成のために、指導教員が2年間継続して指導を行い、集団指導の機会も確保して、研究面・実践面で質の高い論文の作成を目指すとともに、修了後に自身の心理支援技術の更なる研鑽に必要な研究能力を養う。

3. 学修成果の評価

成績の評価基準についてはシラバスに明示し、それに沿って成績評価を行う。学外実習の成果については、種々の心理臨床現場において求められる知識や態度が修得されたか否か、実習施設指導者と本学大学院の教員が緊密に連絡を取ることにより評価する。また、GPA制度を導入し、自身の学習成果の推移を明確に把握できるようにする。修士論文の審査は、論文審査及び公開での修士論文口述試験を踏まえ、合否の判定を行う。

長期履修学生制度

・本学大学院修士課程では、修業年限を3年とする「3年コース」、修業年限を4年とする「4年コース」の「長期履修学生制度」を設けています。
・授業料および施設設備費は、標準の2年の課程で2年間に納入する総額を「3年コース」では3年間に分割し、「4年コース」では4年間に分割して納入していただきます。
・長期履修学生の申請およびコース変更はいつでもできるわけではありません。熟慮のうえ申請してください。ご不明な点は出願前に入学試験課までお問い合わせください。なお、外国人留学生は本制度の適用はできませんので、ご注意ください。

出願資格

次のいずれかに該当する者　外国人のみ(1)～(10)のいずれかに該当し、さらに(11)の要件を満たす者

一般(留学生含む)入試　(併願可)

(1)大学卒業者または2026年３月に卒業見込みの者
(2)大学改革支援･学位授与機構により学士の学位を授与された者
(3)外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
(4)外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者
(5)我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者
(6)外国の大学等において、修業年限が３年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
(7)文部科学省により指定された専修学校の専門課程を修了した者
(8)旧制学校等を修了した者
(9)防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者
(10)本学において個別の入学資格審査により認めた22歳以上の者
(11)日本語能力試験N２以上の合格者または日本留学試験(日本語)の得点260点以上の者

社会人入試　(併願可)

一般(留学生を含む)入試の出願資格を有し、(2026年４月１日現在)３年以上の社会経験を有する者

募集人員〔一般（留学生を含む）・社会人〕

研究科	専攻	募集定員	期	募集人員
人間関係学研究科	臨床心理学専攻	7名	前期	5名（うち社会人2名）
			後期	2名（うち社会人若干名）

入試日程

入試種別	期	試験日	出願期間（消印有効）	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
大学院一般入試 大学院社会人入試	前期	10月11日㈯	9月23日㈫～10月 2日㈭	11月4日㈫	11月14日㈮	12月25日㈭
	後期	2月21日㈯	2月 2日㈪～ 2月12日㈭	3月3日㈫	3月13日㈮	3月25日㈬

選考方法

・出願書類による書類審査および以下の試験結果を総合評価して選考します。

入試種別	試験科目等		時間	配点	総合点
大学院一般入試 大学院社会人入試	専門科目		90分	200点	600点
	専門英語	英和辞典の持ち込み可（ただし、電子辞書は不可）	60分	100点	
	口述試験	研究計画書に基づいて行う	20分	300点	

研究計画書

本学指定用紙に記入（1,200 字程度）し、出願書類と共に提出してください。

入試時間割

入試種別	9:00～9:30	9:30～9:40	9:40～11:10	11:10～11:40	11:40～12:40	12:40～13:40	13:40～
大学院一般入試 大学院社会人入試	受付	諸注意	専門科目	答案回収 休憩	専門英語	答案回収 休憩	口述試験

P.22～23 「受験・その他に関する注意事項」を参照してください。

試験会場

本学 P.82～83を参照してください。

入学検定料

35,000円

支払い方法についてはP.11を参照してください。

出願手続

下記の出願書類を市販の角2封筒に入れて、簡易書留速達にて郵送してください。
出願書類の様式および書類郵送用の宛名ラベルはWEB出願システムのマイページより出力してください。

（1）入学願書／本学所定のもの
（2）成績証明書／出身大学の学長又は学部長が作成し、厳封したもの
（3）卒業証明書または卒業見込み証明書／出身大学の学長又は学部長が作成したもの
※最終出身大学作成のものを提出してください。
大学院を修了した者または修了見込みの者は、その学位授与証明書および成績証明書も併せて提出してください。
（4）研究計画書／本学所定のもの
（5）履歴書／本学所定のもの　社会人入試志願者のみ

外国籍の方は（1）～（5）の他に、以下の書類も提出してください。
・日本語能力試験Ｎ２以上の合格証明書または日本留学試験（日本語）の得点260点以上の証明書（成績通知書）複写
・パスポートの複写（顔写真・氏名・在留資格・在留期間が記載されているページ）
・在留カードの写し(両面)、入国査証の写し(記載事項のある全てのページ)、在留資格・在留期間を明記したもので市区町村長の発行したもの のいずれか
・履歴書／本学所定のもの（日本語にて記入）
・身元保証書／本学所定のもの（保証人は日本国内に居住し、保証能力を有する者／保証人の自筆署名、捺印）
※出願書類のうち、日本語以外で記載した証明書等には、日本語訳を添付してください。

出願手続上の注意

①出願は締切日消印有効とします。また、持参される場合は、平日に限り、午前9時から午後5時まで入学試験課で受け付けます。
②出願後、登録情報および記入事項の変更は認めませんのでご注意ください。
③出願書類で不足または不備がある場合は、受け付けできないことがあります。必ず書類の確認をしてから郵送してください。
④受理した書類および入学検定料は、返還できませんのでご了承ください。

合格発表・入学手続

P.23を参照してください。

大学院の学費等について

大学院 納入金

	第1次入学手続費（入学金）	第2次入学手続費（前期学費）	後期納入金	年　額
入　学　金	200,000円		—	200,000円
授　業　料		275,000円	275,000円	550,000円
教育充実費		110,000円	110,000円	220,000円
実験実習費		50,000円	50,000円	100,000円
合　計	200,000円	435,000円	435,000円	1,070,000円

・次年度以降の学費等については、人件費、物価の上昇及び教育研究条件の向上等を勘案して金額をスライドすることがあります。

入学手続取消

●入学手続きを完了した後、諸事情により入学手続きを取り消す場合は、速やかに入学試験課まで電話連絡してください。
その後、2026年３月31日（火）【必着】までに、次の内容を記載したものを入学試験課まで郵送（簡易書留）してください。

・入学試験の種別・期　・入学手続きを行った学部・学科名　・受験番号　・合格者氏名の自署押印
・郵便番号および住所　・電話番号　・保護者氏名の自署押印　・保護者電話番号　・手続き取り消しの理由

入学手続費の返還について

一度納入された入学手続費および学費は返還できません。
ただし、第１次入学手続きを行い、第２次入学手続費を納入した場合には、2026年３月31日（火）【必着】までに所定の入学手続取消（入学辞退）の手続きを行った受験生に対して、入学辞退の理由の如何を問わず、納入された金額から入学金を除き、返金手数料を差し引いた全額を返還します。なお、返金手続きは2026年５月になる見込みです。

大学院の経済的支援について

入学金、授業料の免除および徴収猶予

学業が優秀と認められた者で、下記事由により就学が困難な学生に対し、入学金、授業料の免除若しくは徴収猶予を行います。

【事由】
学資を主として負担している者が死亡、または、本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより学資の納付が著しく困難な場合

入学金、授業料の免除および徴収猶予については、「東海学院大学短期大学部及び東海学院大学の入学金免除及び徴収猶予規則」「東海学院大学短期大学部及び東海学院大学の授業料免除及び徴収猶予規則」に則り行います。詳しくは、入学試験課までご相談ください。

TA（ティーチング・アシスタント）の優先採用による金銭支援

修士課程の学生で、将来、心理職に従事する意欲と優れた能力を持つ学生に対し、心理職のトレーニングの機会を提供するため、TAに優先採用します。

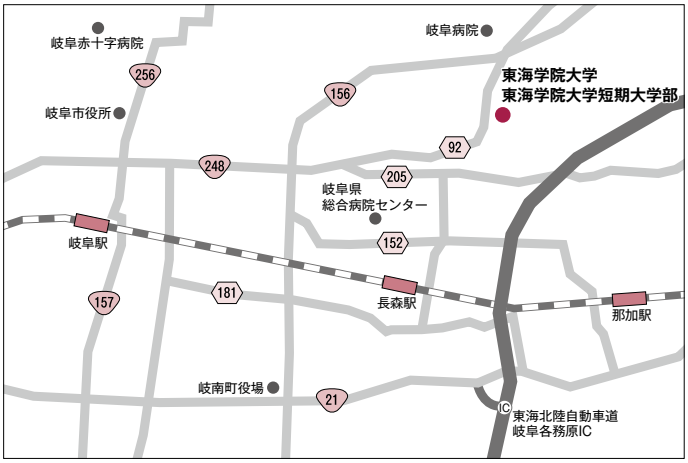
備品の貸出

デスクトップパソコンやプリンタ等の備品貸出を行っています。

授業料後払い制度について

2024年度から国による大学院修士課程（修士課程・博士前期課程）を対象とした「授業料後払い制度」が導入されることになりました。本制度は、経済的に困難な学生が、進学・修学を断念することがないよう、在学中の授業料を国が立て替え、返還は卒業後の所得に応じて「後払い」とする仕組みです。本制度を希望される方は、必要書類を入学手続時に提出してください（必要書類は、合格通知書とともにご案内いたします）。本制度は、修了後に返還の義務が発生します。十分に理解した上でお手続きください。

入試会場へのアクセス



東海学院大学

岐阜県各務原市那加桐野町5-68
TEL 058-389-2200

東海学院大学短期大学部

岐阜県各務原市那加桐野町2-43
TEL 058-382-1148

・自家用車でお越しの方は、本学の駐車場をご利用ください。
・近隣の施設、コンビニ等への駐車はご遠慮ください。

公共交通機関の利用

本学入試会場へは次の交通機関を利用することができます。
[JR岐阜駅・名鉄岐阜駅より本学入試会場へお越しの場合]
岐阜バスの利用(乗車時間：約20分)

乗車場所①	乗車場所②	行先名〔路線番号〕	降車バス停
JR岐阜駅バス停 ⑭のりば	名鉄岐阜バス停 ⑥のりば	大洞緑団地〔B74〕・日野西〔B65〕 せき東山〔B81〕・中濃庁舎〔B87〕	東海学院大学前 (降車バス停より東キャンパスまで徒歩約10分)

JR岐阜駅・名鉄岐阜駅周辺マップ



宿泊案内（本学会場受験者用）

本学入試会場での受験のために宿泊を希望する方は、JR岐阜駅・名鉄岐阜駅近隣にあるホテルを利用されると便利です。

地図マーク	ホテル名	電話番号	所 在 地	大学までの所要時間
♠	岐阜ワシントンホテルプラザ	058-266-0111	岐阜市神田町7-7-4	バスで約20分
♦	ダイワロイネットホテル岐阜	058-212-0055	岐阜市神田町8-5	バスで約20分
♣	コンフォートホテル岐阜	058-267-1311	岐阜市吉野町6-6	バスで約20分
♥	ホテルリソル岐阜	058-262-9269	岐阜市長住町5-8	バスで約20分



名古屋会場（名駅プレミアホール＆会議室 306会議室）

▶**所在地**　〒450-0002　愛知県名古屋市中村区名駅4-5-27　大一名駅ビル3階

▶**アクセス方法**　JR名古屋駅（桜通口）より徒歩約３分



金沢会場（石川県文教会館 202会議室）

▶**所在地**　〒920-0918　石川県金沢市尾山町10-5　２階

▶**アクセス方法**　JR金沢駅より香林坊方面行のバス「南町」下車、徒歩約２分



東海学院大学

〒504-8511 岐阜県各務原市那加桐野町5-68

TEL:058-389-2200(代表)　FAX:058-389-2210

東海学院大学短期大学部

〒504-8504 岐阜県各務原市那加桐野町2-43

TEL:058-382-1148(代表)　FAX:058-389-2210

https://www.tokaigakuin-u.ac.jp/examination/

0120-373-072

(平日9:00～17:30)